

第 18 回 神奈川県安全性向上委員会

議事次第

日時：令和元年 12 月 18 日（水）15：00～17：00

場所：横浜国道事務所 2 F 大会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 出席者紹介

4. 議事

(1) 神奈川県ของ事故特性

(2) 事故ゼロプラン

- ・事故ゼロプラン 2 期について
- ・事故ゼロプラン 2 期の対策実施状況
- ・事故ゼロプラン 2 期の対策完了判定
- ・事故ゼロプラン 2 期の対策事例

(3) その他

- ・関係機関の取り組み
- ・今後の予定

5. 閉会

資料

- 設立趣意書 ○委員会規約 ○委員会名簿
- 資料-1 第 18 回 神奈川県安全性向上委員会

神奈川県安全性向上委員会 設立趣意書

平成17年12月

道路は生活に欠くことのできない社会基盤であり、この道路上では、人やモノの移動に伴い、移動手段（自動車、自転車、歩行など）、段をとりまく交通環境（道路構造、交通規制・制御、地形条件、気象・自然条件など）が絡み合うことにより、交通事故が発生し、生活や経済活動に多大なストレスと損害を生じさせている現実がある。このため、道路の安全性の向上を図ることは、道路行政として喫緊の課題である。

このような背景のもと、神奈川県内の安全性向上を図るにあたり、「神奈川県安全性向上委員会」を設立し、交通事故特性の分析、要対策箇所を選定及び要対策箇所の事故対策の立案を行い、これらを公表し、道路利用者の理解・協力ならびに注意喚起を図るものである。

神奈川県安全性向上委員会規約

(名称)

第1条 本会議は「神奈川県安全性向上委員会（以下、「委員会」という）」と称する。

(目的)

第2条 委員会は、神奈川県内の安全性向上について、公正・中立的な立場から、交通事故特性の分析、要対策箇所を選定及び要対策箇所の事故対策の立案を行い、これらを公表し、道路利用者の理解・協力ならびに注意喚起を図ることを目的とする。

(所掌事項)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、以下の事項について実施するものとする。

- (1) 交通事故特性の分析
- (2) 要対策箇所を選定方針の立案及び、選定方針の修正並びに要対策箇所を選定
- (3) 要対策箇所の事故対策の立案、整備効果の検証
- (4) その他必要な事項

(構成)

第4条 委員会は、別紙に掲げる委員で構成する。

- 2 委員の追加・変更は、委員会の承認を要するものとする。

(第三者性)

第5条 委員は、委員会の目的に照らし、公正・中立な立場から特定の行政機関及び特定利害関係者等の利害を代表してはならない。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、委員会の所掌事項を完了するまでとする。

(委員長)

第7条 委員会には委員長をおくものとする。

- 2 委員長が職務を遂行できない場合は、予め委員長から指名する委員がその職務を代理する。
- 3 委員長は、必要に応じて委員以外の関係者の出席を求めることができる。

(委員会の運営)

第8条 委員会は、委員長の発議に基づいて開催する。

- 2 委員会は、委員会の運営にあたり必要な資料等を事務局に求めることができる。

(守秘義務)

第9条 委員は、個人情報など公開することが望ましくない情報を漏らしてはならない。

(委員会資料の公開)

第10条 委員会に提出された資料は、公開の対象とする。

(事務局)

第11条 事務局は、国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所交通対策課及び調査課に置くものとする。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、その都度審議して定めるものとする。また、本規約の改正等は、本委員会の審議を経て行うことができるものとする。

付則 この規約は、平成30年1月24日から施行する。

神奈川県安全性向上委員会 委員名簿

◎ 東洋大学 国際学部 国際地域学科 教授	岡村 敏之
横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授	田中 伸治
(一社) 神奈川県安全運転管理者会連合会 専務理事	田川 晶士
(一財) 横浜市交通安全協会 専務理事	木村 和夫
(一社) 川崎市交通安全協会 専務理事	小田 忠信
(一社) 神奈川県トラック協会 専務理事	石橋 廣
(一社) 神奈川県タクシー協会 専務理事	三上 弘良
(一社) 神奈川県バス協会 常務理事	小堤 健司
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所長	大江 真弘
国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所長	五十嵐 一夫
国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所長	外川 和彦
神奈川県警察本部交通部交通規制課長	坂ノ上 圭佑
神奈川県くらし安全防災局くらし安全部 くらし安全交通課長	秋本 剛
神奈川県県土整備局道路部道路管理課長	高山 宗彦
横浜市道路局道路部長	山浦 善宏
川崎市建設緑政局道路河川整備部長	磯田 博和
相模原市都市建設局道路部長	田野倉 伸一
東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所長	佐藤 雄彦
中日本高速道路株式会社 東京支社 交通管制課長	砂川 慎吾
首都高速道路株式会社 神奈川管理局 調査・環境課長	水野 高幸

◎ 委員長

(敬称略)

第18回 神奈川県安全性向上委員会

令和元年12月18日

1. 神奈川県ของ事故特性

2. 事故ゼロプラン

- 事故ゼロプラン2期について
- 事故ゼロプラン2期の対策実施状況
- 事故ゼロプラン2期の対策完了判定
- 事故ゼロプラン2期の対策事例

3. その他

- 関係機関の取り組み
- 今後の予定

1. 神奈川県の記事特性

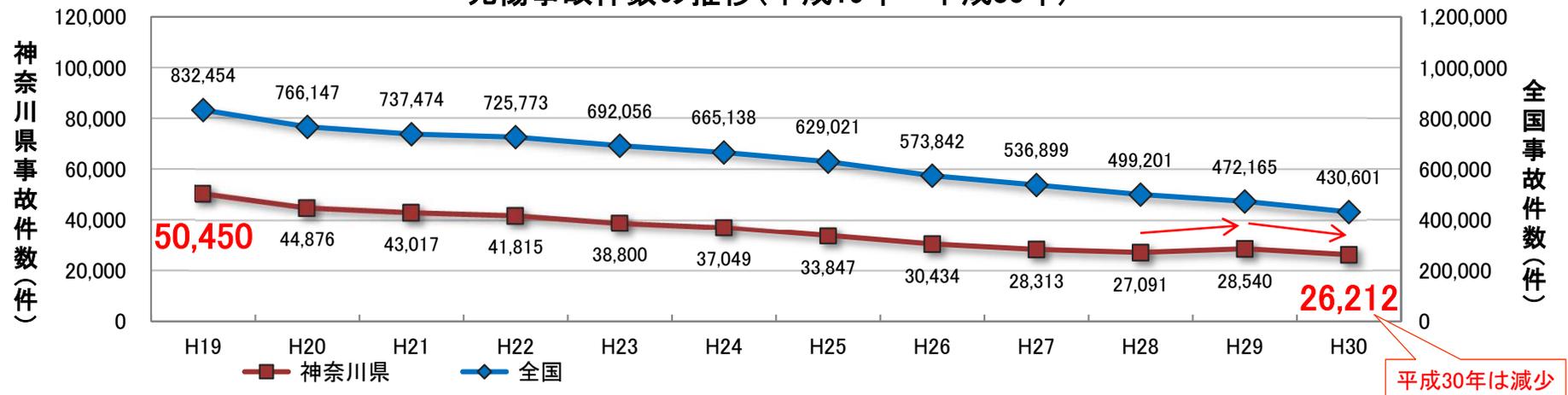
1. 神奈川県の実況

・神奈川県の実況

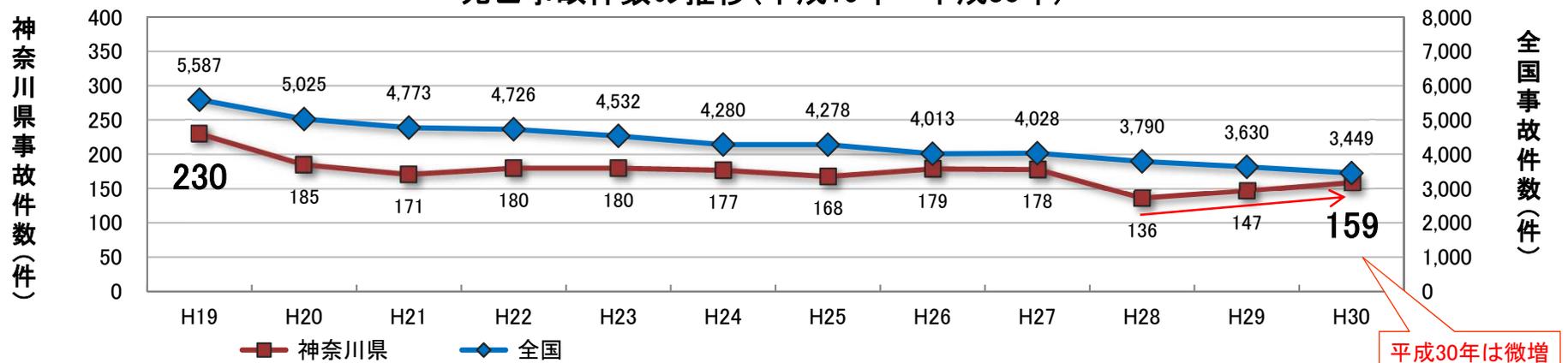
- ・死傷事故件数の推移は、平成29年に増加したが、平成30年は減少した。
- ・死亡事故件数の推移は、全国は減少傾向にある中、平成29年・平成30年は増加傾向にある。

【死傷事故と死亡事故件数】

死傷事故件数の推移(平成19年～平成30年)



死亡事故件数の推移(平成19年～平成30年)

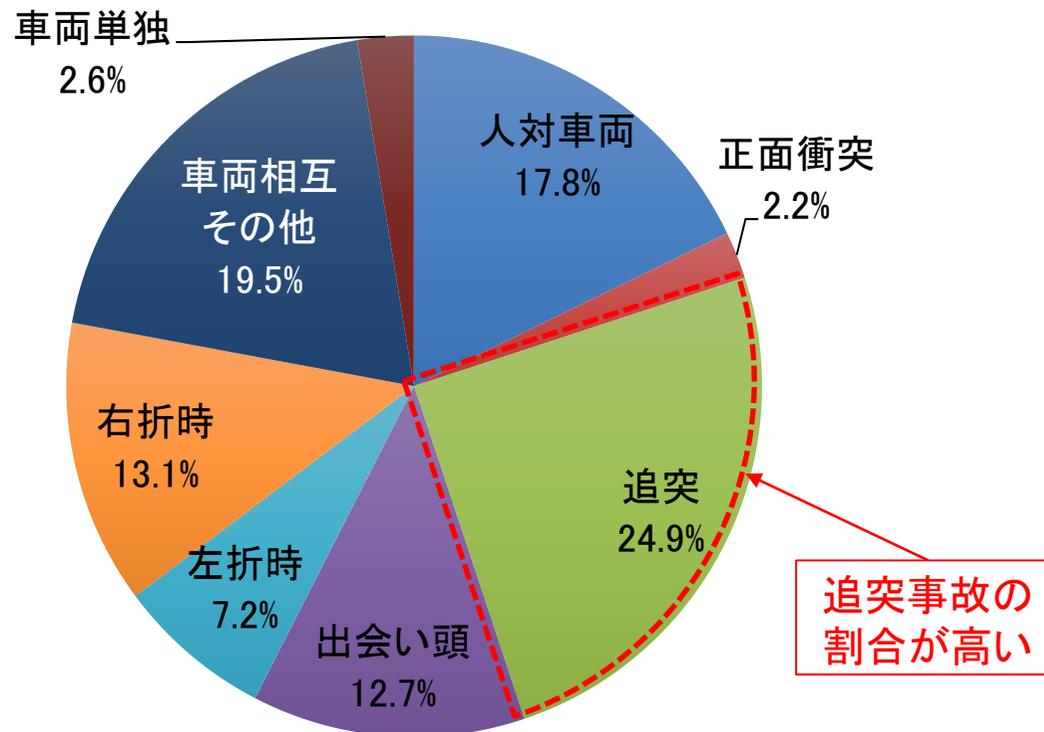


出典: 交通事故統計年報 平成19年～平成30年版

1. 神奈川県の実験特性

・神奈川県の実験類型別の実験発生割合をみると、追突実験の割合が高い。

【神奈川県】実験類型別の
死傷実験発生割合



追突実験の
割合が高い

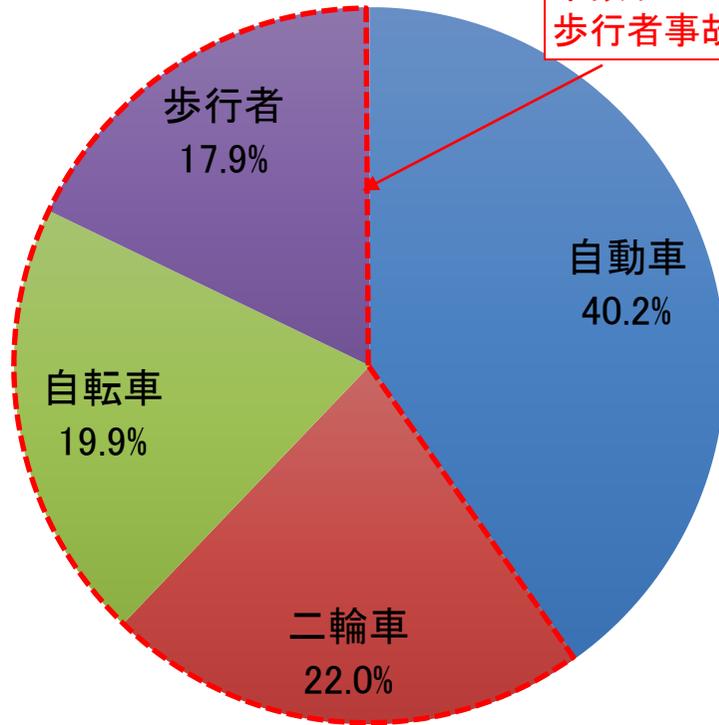
N = 26,212

○主な追突実験対策の紹介
相武国道:国道16号 相模原市南区 大野交番前交差点(P36)他

1. 神奈川県の実験特性

・神奈川県の死傷・死亡事故の第2当事者(被害者)の割合をみると、二輪車、自転車、歩行者が占める割合が半数以上になっている。

【神奈川県】第2当事者の死傷事故発生割合

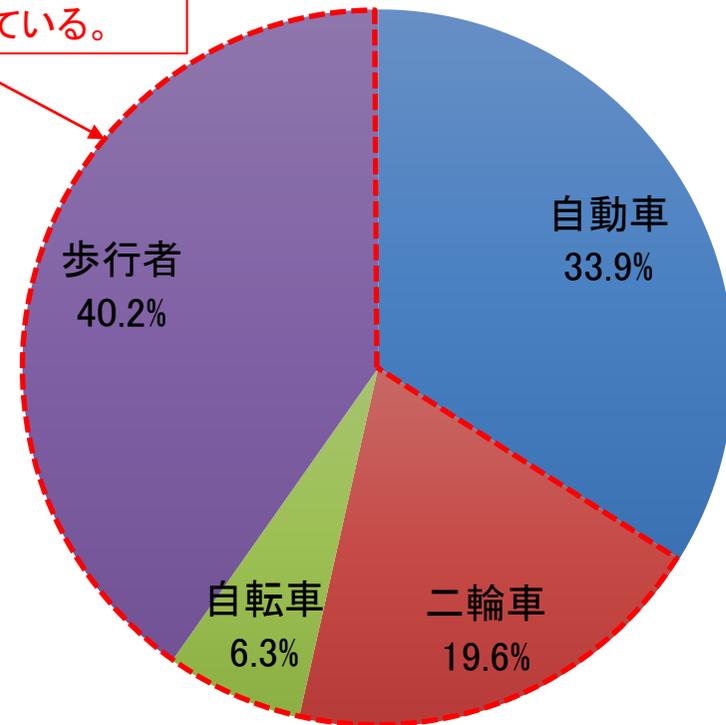


N = 25491 (上記以外当事者721件を除く)

出典: 交通事故統計年報 平成30年版(神奈川県)

【神奈川県】第2当事者の死亡事故発生割合

半数以上が、二輪車、自転車、歩行者事故となっている。



N = 112 (47件を除く)

○主な事故対策の紹介(二輪車事故、自転車事故)
横浜国道 : 国道1号 茅ヶ崎署前~十間坂; P34
国道246号 厚木市船子; P35 他

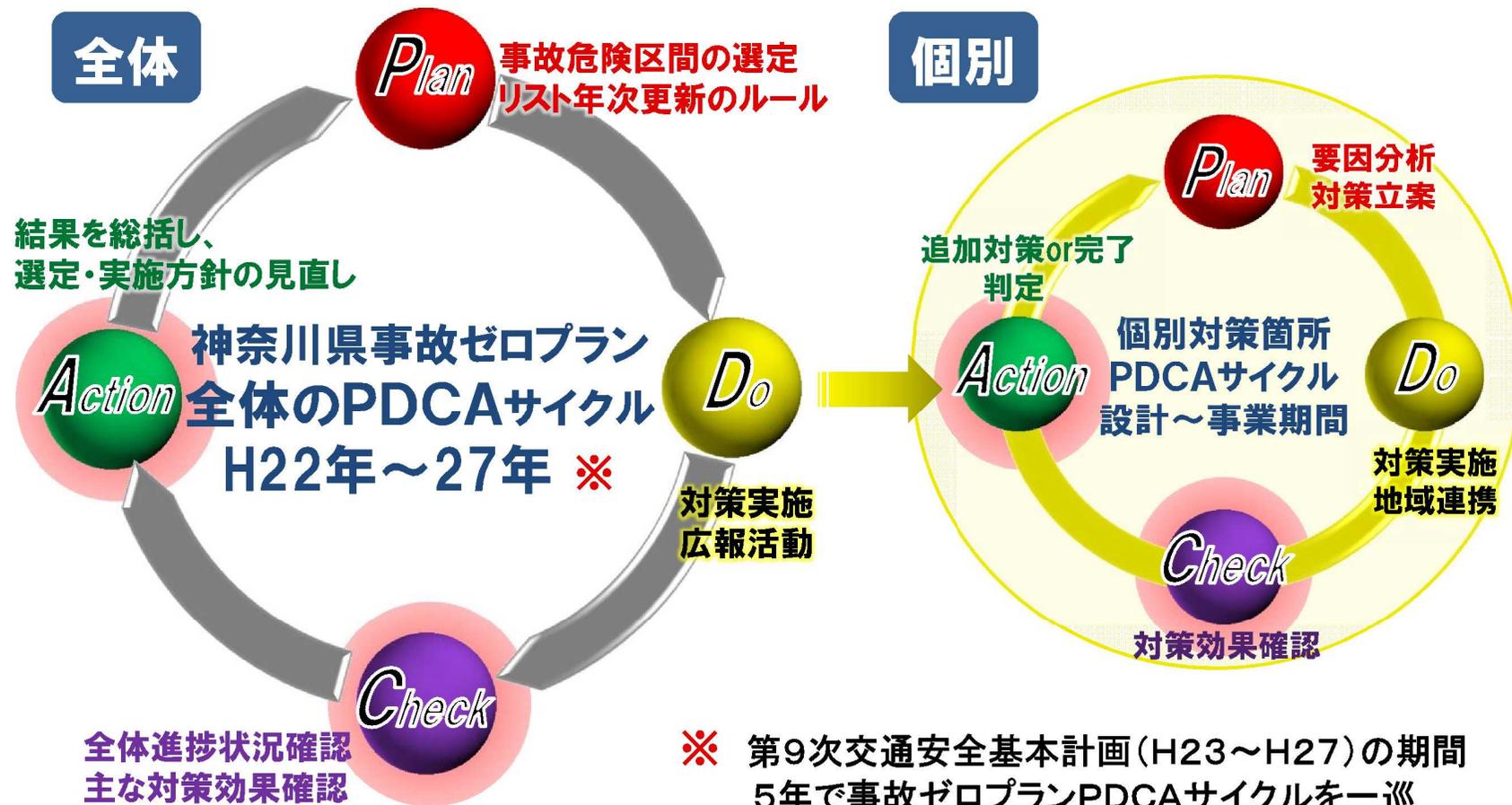
2. 事故ゼロプラン

<事故ゼロプラン2期について>

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプランの振り返りー1 (PDCAサイクル)

- ・事故ゼロプランは、5年サイクルで取り組んでおり、「全体」と「個別」で構成されている。



2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプランの振り返りー2(2期の選定基準)

- 事故ゼロプランの選定基準は、事故データによる抽出、事故データ以外による抽出に分かれる。
- 事故データによる抽出基準は、第7回委員会で議論されており、事故データ以外による抽出方法が、第9回、第11回委員会で追加されている。

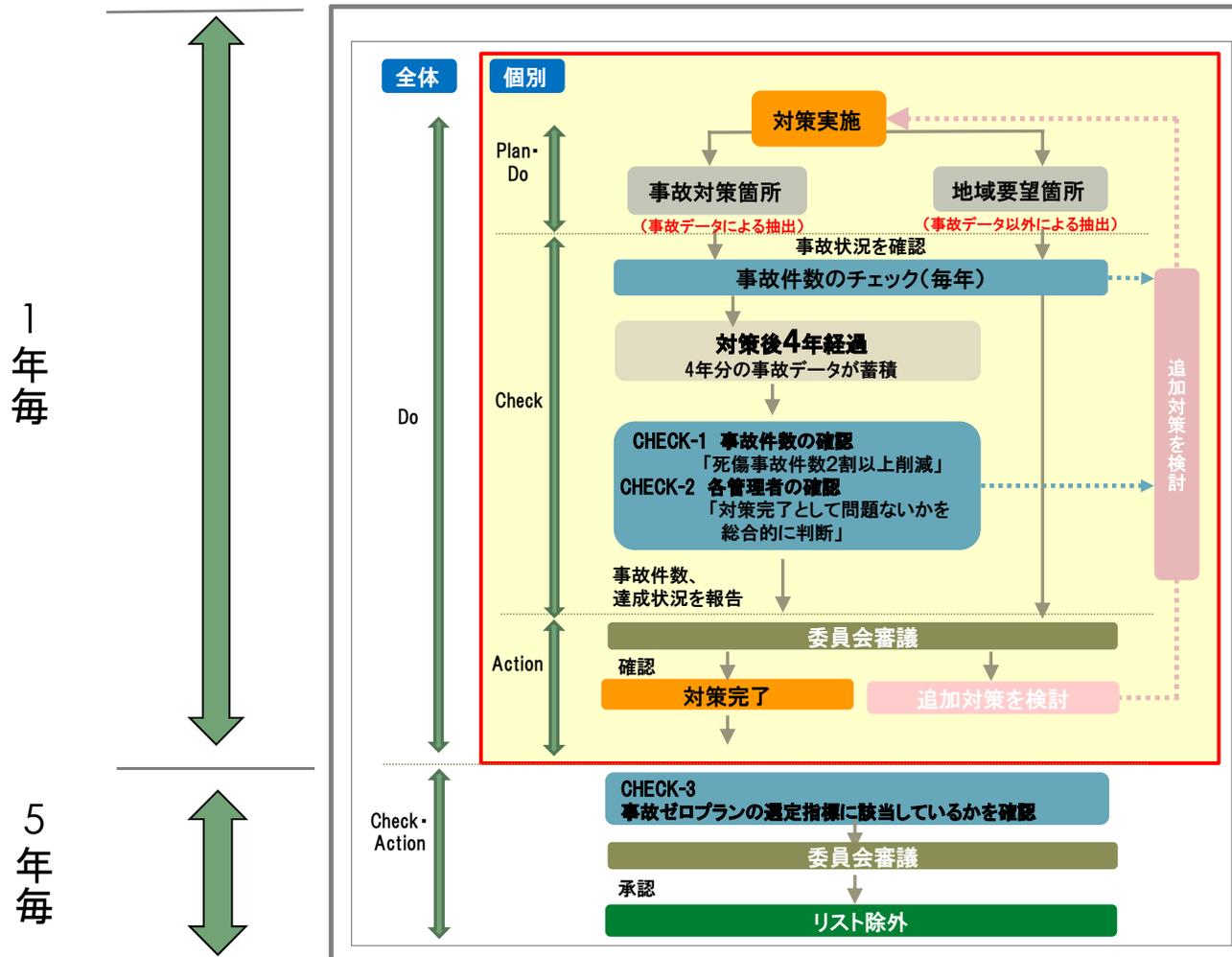
■ 事故ゼロプラン2期の選定基準

選定方法	項目		基準	決定時期
1) 事故データによる抽出	死傷事故率上位		死傷事故率のワースト500区間	第7回委員会 (H22年度)
	事故特性		事故特性10指標（県内事故特性）の各ワースト50区間	
2) 事故データ以外による抽出	地域要望	地域の声	地域からの要望、関連事業	第9回委員会 (H23年度)
		ヒヤリハット箇所	アンケート結果	
	事故多発区間		神奈川県交通安全対策協議会「事故多発区間（地点）」	
	事故危険箇所	抽出基準A	死傷事故率が100件/億台キロ以上 and 重大事故率が10件/億台キロ以上 and 死亡事故率が1件/億台キロ以上	第11回委員会 (H25年度)
抽出基準B		ETC2.0データによる急減速箇所等		

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプランの振り返りー3(対策完了、リスト除外のフロー)

- ・ 前回の第17回委員会において、個別の評価 (check) 時期は、対策後4年経過に統一し、対策完了とリスト除外のルールが変更された。
- ・ 令和2年度は、事故ゼロプランの総括を予定している。

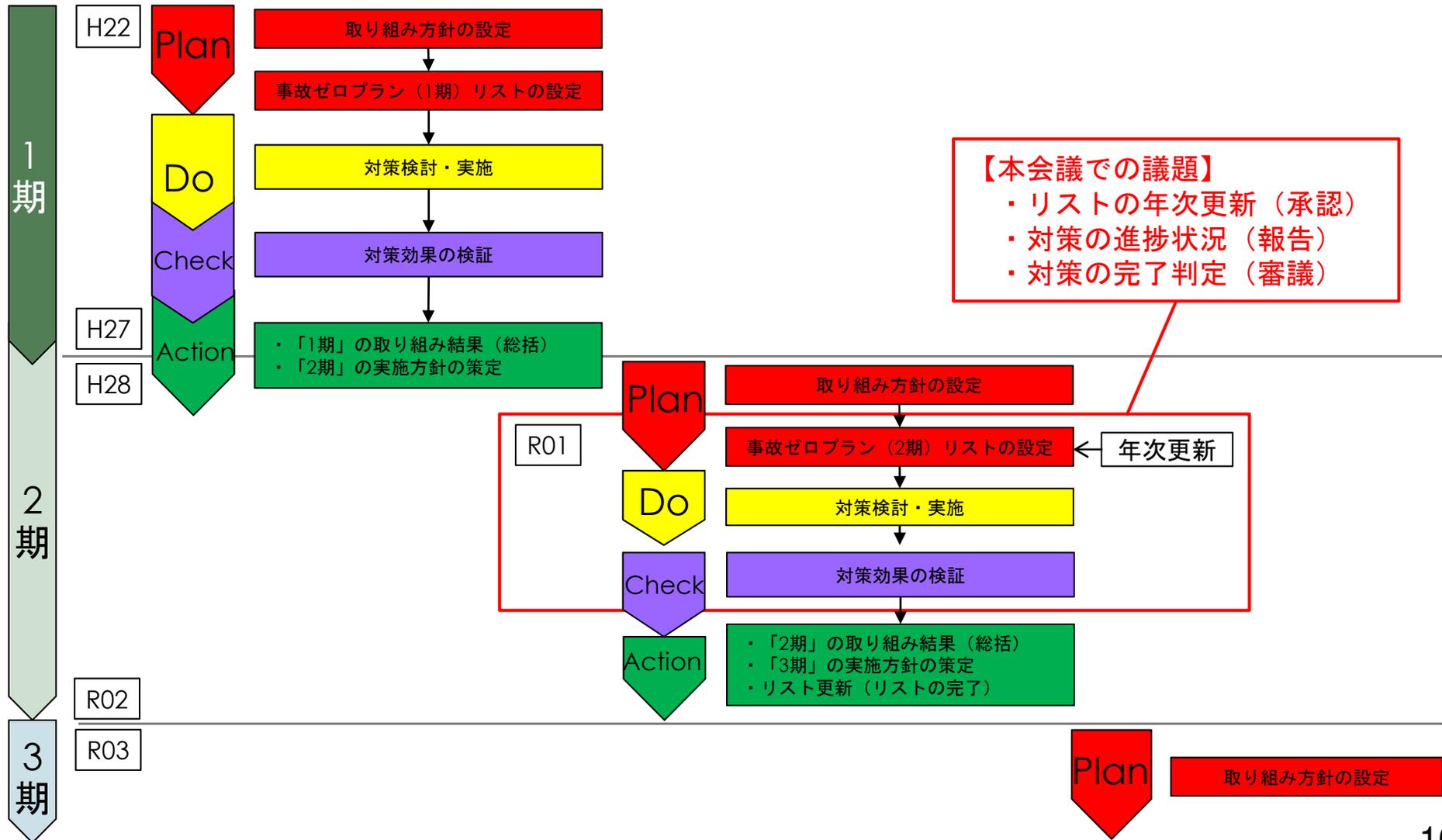


資料：第17回 委員会資料

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプラン2期

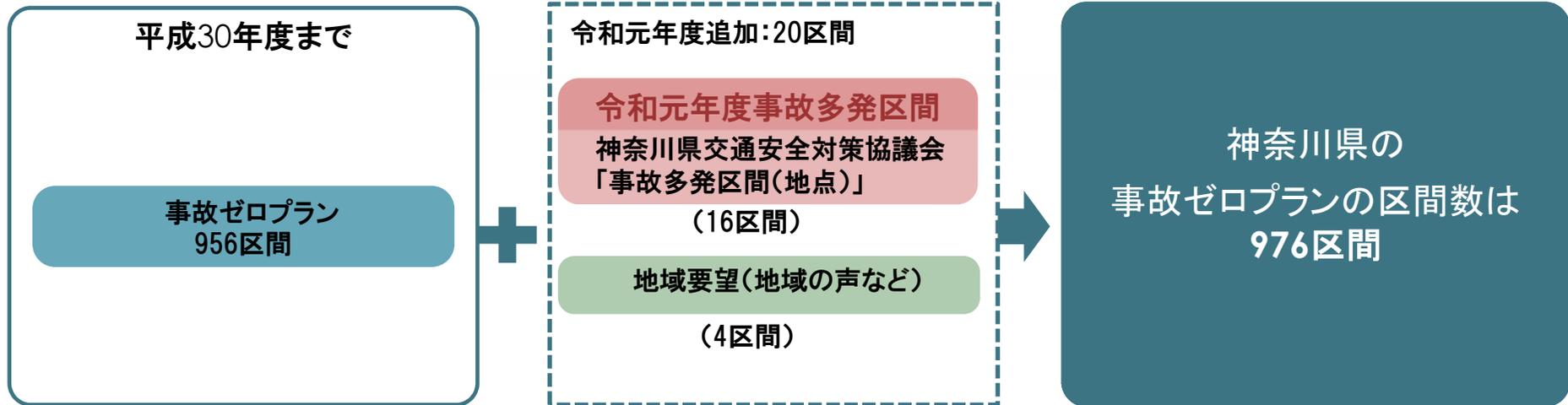
・平成22年～平成27年まで進めた事故ゼロプラン（1期）は終わり、現在、事故ゼロプラン（2期）に取り組んでいる。事故ゼロプランのルールに基づき、第2期が5年経過する令和2年に総括を予定している。



2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプラン2期の年次更新(区間登録)

【承認事項】：年次更新(区間登録)



	事故ゼロプラン(2期)								計	合計 ※重複区間 を除く
	1期 区間	死傷事故 率上位	事故 特性	事故多発 区間	地域要望		事故危険箇所			
					地域の声	ヒヤリ ハット	抽出 基準 A	抽出 基準 B		
横浜国道	168	118	62	28(+2)	59(+3)	4	22	35	496	390(+5)
相武国道	69	11	1	15(+1)	10	0	1	2	109	105(+1)
神奈川県	98	43	1	36(+12)	1	0	18	0	197	184(+12)
横浜市	47	140	82	3	0	0	10	0	282	193
川崎市	18	39	21	5	3(+1)	1	3	3	93	66(+1)
相模原市	12	16	6	3(+1)	6	0	5	0	48	38(+1)
合計	412	367	173	90(+16)	79(+4)	5	59	40	1221	976

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプラン2期の今年度追加区間

【承認事項】：年次更新（区間登録）

・令和元年度に追加する20区間を以下に示す。

No	道路管理者	道路種別	路線番号	事故多発区間	地域要望	区間名称	備考
1	横浜国道	一般国道	1	●		花水橋交差点	R1事故多発区間(地点)
2	横浜国道	一般国道	246	●		大和市深見交差点	R1事故多発区間(地点)
3	相武国道	一般国道	16	●		大山交差点	R1事故多発区間(地点)
4	神奈川県	一般国道	134	●		太田和2丁目交差点	R1事故多発区間(地点)
5	神奈川県	一般県道	205	●		池田踏切交差点	R1事故多発区間(地点)
6	神奈川県	一般県道	605	●		西川橋交差点	R1事故多発区間(地点)
7	神奈川県	一般県道	311	●		JR大町踏切東側交差点	R1事故多発区間(地点)
8	神奈川県	主要地方道(県道)	42	●		遠藤東交差点	R1事故多発区間(地点)
9	神奈川県	主要地方道(県道)	30	●		汐見台交差点	R1事故多発区間(地点)
10	神奈川県	主要地方道(県道)	63	●		駒ヶ原・古松台交差点	R1事故多発区間(地点)
11	神奈川県	一般国道	412	●		石神交差点	R1事故多発区間(地点)
12	神奈川県	主要地方道(県道)	43	●		中新田市街道交差点	R1事故多発区間(地点)
13	神奈川県	主要地方道(県道)	76	●		山北町神縄17番地から22番地まで	R1事故多発区間(地点)
14	神奈川県	一般国道	135	●		小田原市石橋82先から江之浦189先まで	R1事故多発区間(地点)
15	神奈川県	一般県道	719	●		籠場交差点	R1事故多発区間(地点)
16	相模原市	主要地方道(県道)	65	●		緑区太井362-1付近((仮)リシャルマンション前交差点)	R1事故多発区間(地点)
17	横浜国道	一般国道	16		●	三春町三丁目交差点	R1トラック協会要望
18	横浜国道	一般国道	357		●	工業団地入口	R1トラック協会要望
19	横浜国道	一般国道	15		●	元木交差点	R1トラック協会要望
20	川崎市	主要地方道(県道)	6		●	浜町4丁目交差点	R1トラック協会要望

道路環境改善箇所提案書

道路利用者（トラック事業者）からの意見
【5箇所】



一般社団法人
神奈川県トラック協会

KANAGAWA TRUCKING ASSOCIATION

➤ 道路環境改善提案箇所①

●対象箇所の詳細

道路管理者	市町村	交差点名称	道路種別	路線番号	区間詳細
横浜国道	横須賀市三春町	三春町三丁目	国道	16	三春町三丁目交差点

●対象箇所の理由

- 当該箇所について、国道16号線横須賀方面から右折する場合は「よこすか海岸通り」に進行することが一般的な流れであるが、大型車以外は側道の横須賀青果市場方面へも進行することができる。急な右折車両によりスムーズな進行が妨げられて事故の懸念があるので、2年前までは全車の右折禁止だったので、全車右折禁止の標識設置のような改善の検討をお願いします。

●対象箇所の状況



➤ 道路環境改善提案箇所②

●対象箇所の詳細

道路管理者	市町村	交差点名称	道路種別	路線番号	区間詳細
横浜国道	横浜市金沢区	工業団地入口	国道	357	工業団地入口交差点

●対象箇所の理由

- 1 当該箇所について、商業施設の開設や三井アウトレットの増設に伴い、歩行者・自転車の来訪者が相当数見込まれるのに加え、三菱重工跡地に物流施設が開設されると大型車両の交通量が増加し、歩行者・自転車の交通量増加と相まって、交差点での人身事故の多発が非常に懸念される。鳥浜町交差点のように人と車両の分離を図る歩道橋の設置や歩車分離式信号するなどの改善の検討をお願いします。

●対象箇所の状況



➤ 道路環境改善提案箇所③

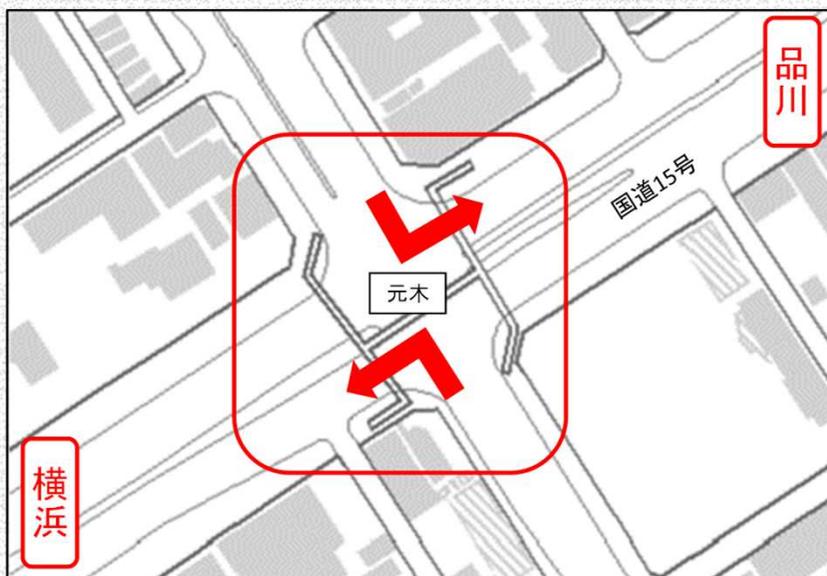
●対象箇所の詳細

道路管理者	市町村	交差点名称	道路種別	路線番号	区間詳細
横浜国道	川崎市川崎区	元木	国道	15	元木交差点

●対象箇所の理由

- 1 当該箇所について、車両、歩行者及び自転車の往来が激しい交差点であり、歩行者が歩道橋を使用せずに自転車用の通行帯を横断するので、左折時に歩行者を巻き込む事故が懸念される。歩行者に歩道橋使用への誘導策及び左折車両と歩行者及び自転車の分離策(新川橋交差点)のような改善の検討をお願いします。

●対象箇所の状況



➤ 道路環境改善提案箇所④

●対象箇所の詳細

道路管理者	市町村	交差点名称	道路種別	路線番号	区間詳細
川崎市	川崎市川崎区	浜町4丁目		産業道路	浜町4丁目交差点

●対象箇所の理由

- 1 当該箇所について、産業道路の浜町交差点と浅野町工業団地入口交差点の中間にあり、両交差点と同様に浅野工業団地側に右折する車両が多いが、横浜側から右折する際に東京側から直進する車両が首都高の橋桁のため、非常に見えにくく、衝突事故の危険が懸念される。
浅野町工業団地入口交差点と同様に右折専用信号の設置または時差式信号設置のような安全に右折できる道路環境改善の検討をお願いします。

●対象箇所の状況



橋桁のため直進車が
非常に見えにくい



浅野町工業団地入口交差点

➤ 道路環境改善提案箇所⑤

●対象箇所の詳細

道路管理者	市町村	交差点名称	道路種別	路線番号	区間詳細
横浜市	横浜市神奈川区		一般道		京急線 仲木戸駅周辺

●対象箇所の理由

- 当該箇所について、京急線神奈川新町の踏切内にて大型トラックと京急線下り快速特急と衝突し、乗客が負傷し、トラック運転者が死亡する悲惨な衝突事故が発生した。
- 1 大型トラックは、①と②の標識に従い高さ制限のあるアンダーパスを回避するため、②を右折して、③でUターンをせずに直進した結果、当該事故に至ったので、再発防止を図るためにも③においてUターンを誘導できる標識の設置のような改善の検討をお願いします。

●対象箇所の状況



イメージ図



※幹線道路ではないため、事故危険区間に登録しない。

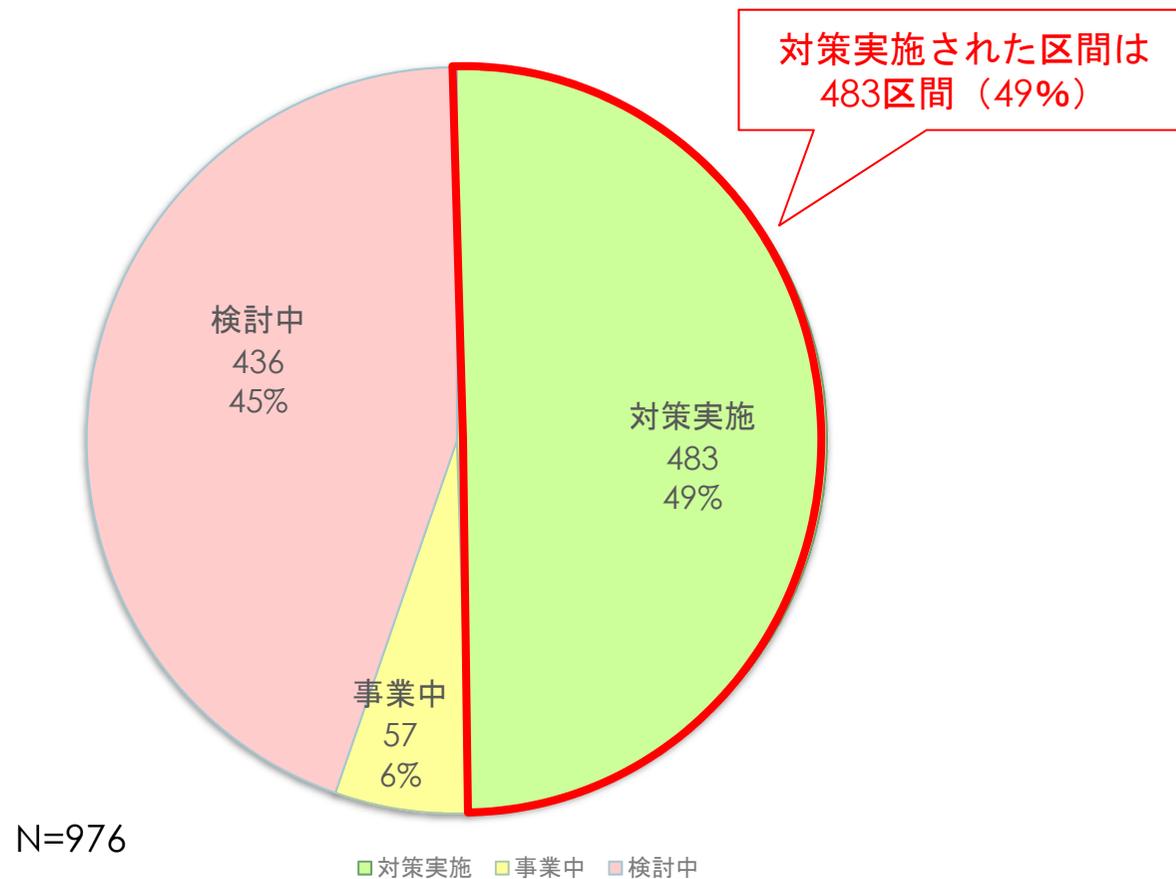
2. 事故ゼロプラン

＜事故ゼロプラン2期の対策実施状況＞

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプラン2期の対策実施状況

- ・事故ゼロプラン2期の976区間について、現時点で対策を実施している区間は、483区間(49%)となっている。
- ・毎年、着実に対策実施が進んでいる。



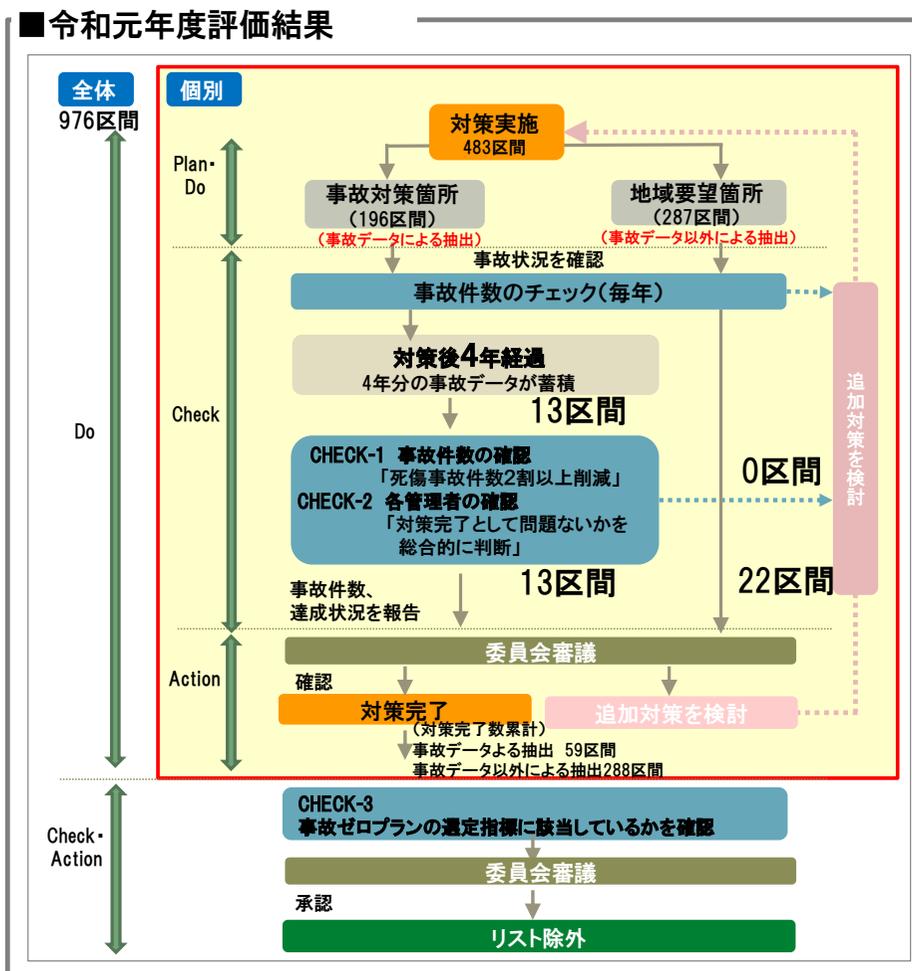
2. 事故ゼロプラン

＜事故ゼロプラン2期の対策完了判定＞

2. 事故ゼロプラン

・事故ゼロプラン2期の対策完了判定

- 対策実施箇所の対策完了(完了判定)は、対策後4年経過に統一され、対策完了とリスト除外のルールが決められている。
- CHECK-1事故件数の確認とCHECK-2各管理者の確認は、1年毎に実施する。
- CHECK-3事故ゼロプランの選定指標に該当しているかの確認は、5年毎に実施する。



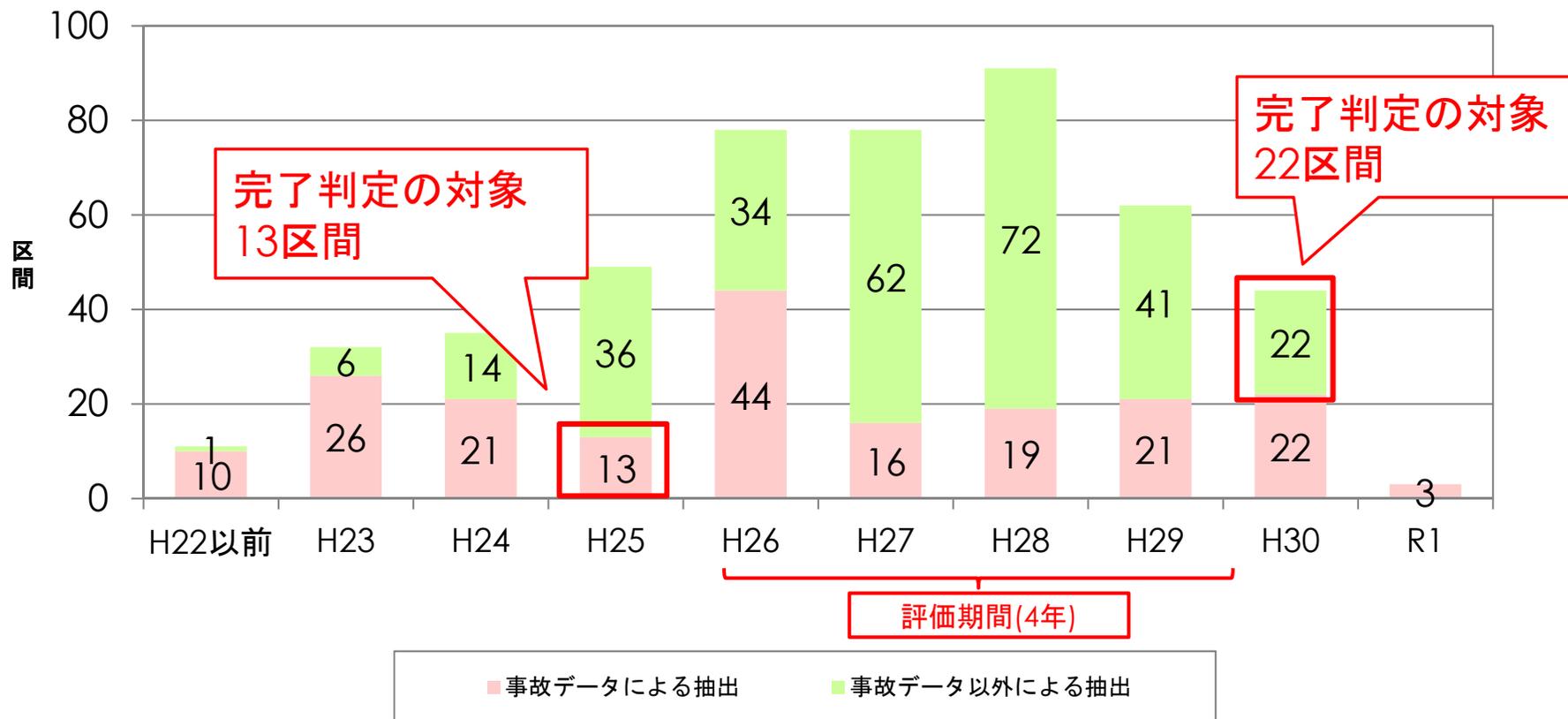
2. 事故ゼロプラン

今年度の対策完了判定の対象区間

- 事故データで抽出した対策実施区間のうち4年経過（4年分の事故データが蓄積）した13区間と、事故データ以外による抽出した区間のうち、昨年度対策を実施した22区間が、対策の完了判定の対象となる。

対策実施（区間数）の推移

N=483区間



2. 事故ゼロプラン

今年度の完了判定の結果(事故データによる抽出)

【審議事項】：対策完了

- 事故データより抽出した13区間の全ては、事故件数が2割以上削減(CHECK-1)しており、各管理者の確認(CHECK-2)を行い、当委員会で承認をいただければ対策完了となる。

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度	選定指標※			CHECK-1				CHECK-2
					死傷事故件数 (件/4年)	死亡事故件数	死傷事故率 (件/億台)	死傷事故件数		増減率		
								H21-24	H26-29	増減率	2割以上削減	
1	横浜国道	1	幸区神明町2丁目(単路)	H25	17	0	296.6	22	9	-59%	●	
2	横浜国道	1	茅ヶ崎署前交差点～十間坂交差点	H25	17	0	325.2	21	8	-62%	●	
3	横浜国道	1	榎木町交差点	H25	24	0	480.5	30	16	-47%	●	
4	横浜国道	15	宮前町交差点	H25	18	0	455.4	19	11	-42%	●	
5	横浜国道	16	保土ヶ谷区川辺町1丁目 保土ヶ谷警察署前交差点～デニス横浜市道交差点付近	H25	23	0	262.1	18	11	-39%	●	
6	横浜国道	16	阪東橋交差点	H25	32	0	731.1	30	22	-27%	●	
7	横浜国道	246	切通し	H25	50	0	250.1	52	31	-40%	●	
8	横浜国道	246	妻田伝田交差点	H25	23	0	192.9	27	17	-37%	●	
9	横浜国道	246	厚木市立病院前交差点	H25	25	0	209.7	31	17	-45%	●	
10	相武国道	16	相模原市高根1(単)	H25	19	0	148.4	21	7	-67%	●	
11	神奈川県	26	横須賀市佐野町3丁目	H25	16	0	293.7	25	13	-48%	●	
12	神奈川県	134	横須賀市池田町5丁目	H25	21	0	419.8	16	6	-63%	●	
13	神奈川県	208	桜ヶ丘入口交差点	H25	20	0	645.6	19	5	-74%	●	

※ 事故データによる抽出基準は、16件/4年以上かつ死亡事故件数1件以上もしくは死傷事故率100以上(第7回委員会)

2. 事故ゼロプラン

今年度の完了判定の結果(事故データ以外による抽出)

【審議事項】：対策完了

- 事故データ以外により抽出した22区間については、対策実施をもって対策完了となる。

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業年度
1	横浜国道	1	中郡大磯町大磯217-17((仮)諸橋ビル前交差点付近)	H30
2	横浜国道	1	国道134号合流部:中郡大磯町大磯2095-5	H30
3	横浜国道	16	横浜市金沢区能見台東16(能見台駅前交差点)	H30
4	横浜国道	16	市営プール入口交差点	H30
5	横浜国道	246	厚木市妻田東2-25-16(妻田交差点)	H30
6	横浜国道	246	横浜市青葉区荏田町1291(新荏田団地入口交差点)	H30
7	横浜国道	409	川崎市川崎区江川1丁目4(江川1丁目交差点)	H30
8	相武国道	16	エミネンス前交差点	H30
9	神奈川県	1	箱根宮ノ下(宮ノ下交番前)	H30
10	神奈川県	42	座間市座間2-2243から同新田宿1590-1	H30
11	神奈川県	50	大和市中央林間西6-1-1	H30
12	神奈川県	65	厚木市山際407	H30
13	神奈川県	205	逗子市山の根2-5-20(金沢新道踏切)	H30
14	神奈川県	208	横須賀市西浦賀1-6-9(岡タクシーのりば前交差点)	H30
15	神奈川県	255	大井町金子347(インター前交差点)	H30
16	神奈川県	255	小田原市扇町1丁目17番(寺町交差点)	H30
17	神奈川県	407	海老名市杉久保南1-24-10	H30
18	神奈川県	604	厚木市愛甲東1-25-2	H30
19	横浜市	13	横浜市神奈川区三ツ沢西町9-14	H30
20	横浜市	23	横浜市戸塚区小雀町967~横浜市戸塚区小雀町891	H30
21	相模原市	412	JR相模湖駅交差点付近	H30
22	相模原市	508	下当麻北側交差点	H30

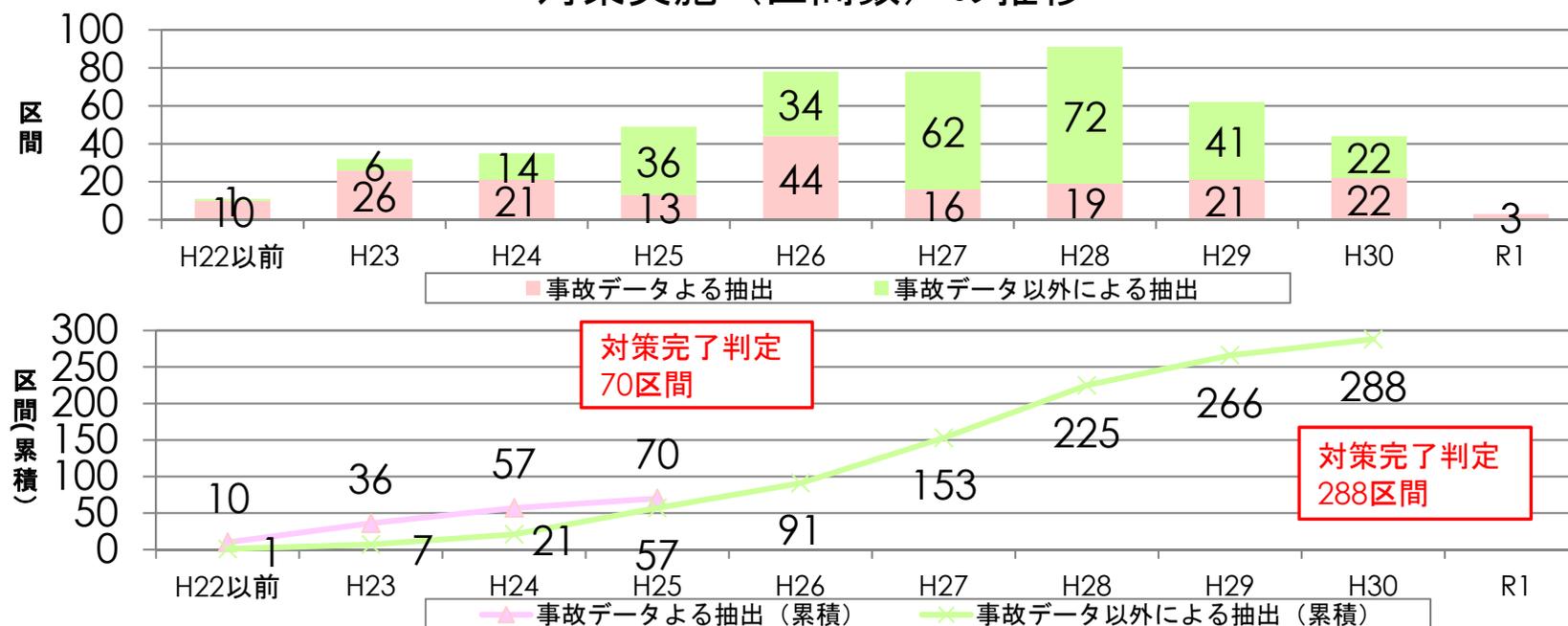
2. 事故ゼロプラン

これまでの対策完了区間

- これまで対策を実施した区間のうち、対策完了判定の対象は、358区間となり、対策完了は347区間となった。

	対策実施（対策完了判定）	対策完了	追加対策を検討
事故データによる抽出 (平成25年までの対策実施区間)	70区間	59区間	11区間
事故データ以外による抽出 (平成30年までの対策実施区間)	288区間	288区間	—
計	358区間	347区間	11区間

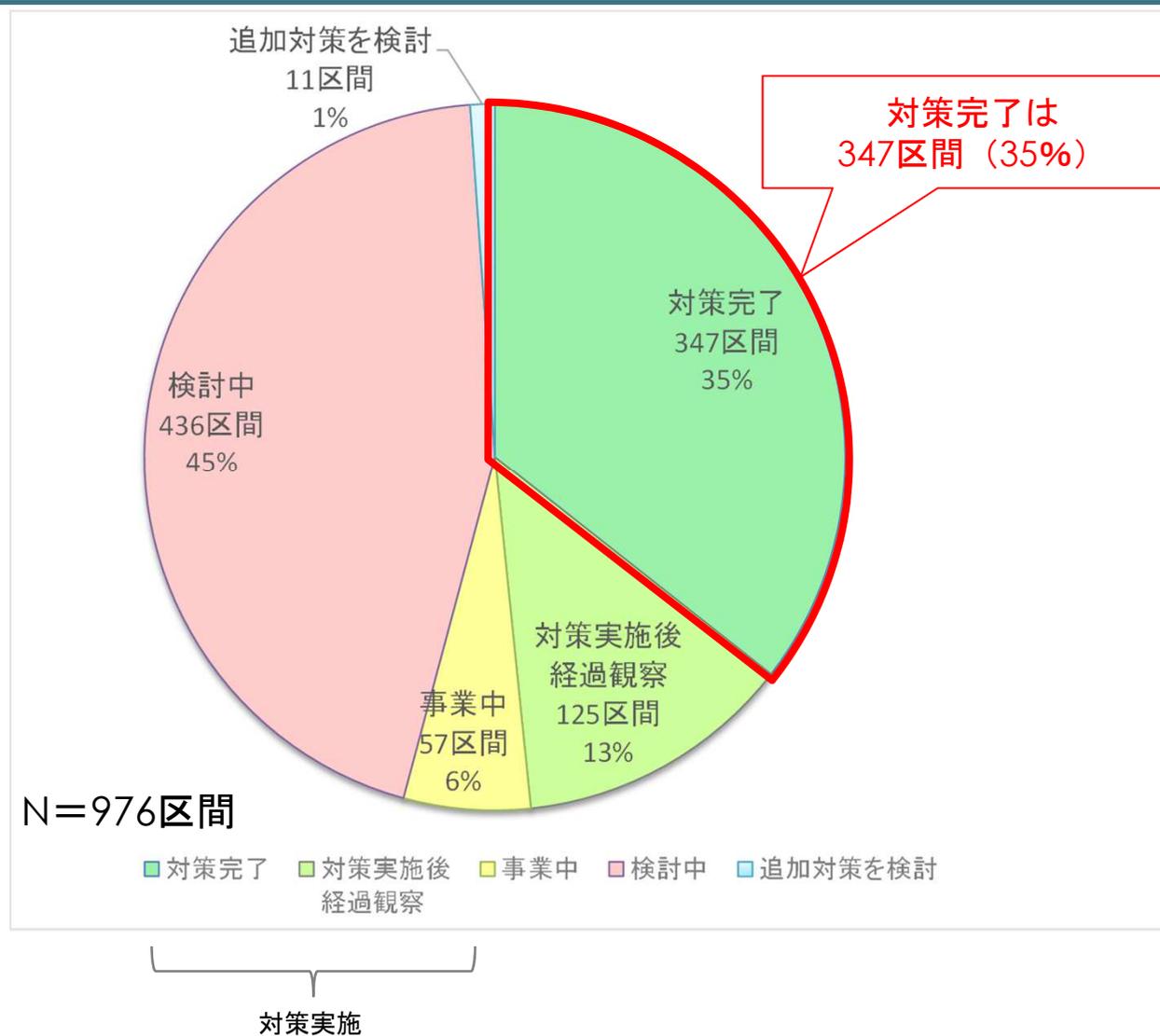
対策実施（区間数）の推移



2. 事故ゼロプラン

これまでの対策完了区間

- 事故ゼロプラン2期の976区間のうち、347区間が対策完了である。



2. 事故ゼロプラン

参考

これまでの対策完了区間<事故データで抽出された区間>

- 事故データで抽出した区間のうち、70区間中、59区間は対策完了となっている。

■ 事故データで抽出した対策完了区間（59区間） 1/2

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度	CHECK-1				CHECK-2
					死傷事故件数		削減率		
					対策前	対策後	削減率	2割以上削減	
1	相武国道	16	相模原市高根1(単)	H25	21	7	-67%	●	●
2	横浜国道	1	幸区神明町2丁目(単路)	H25	22	9	-59%	●	●
3	横浜国道	1	茅ヶ崎署前交差点～十間坂交差点	H25	21	8	-62%	●	●
4	横浜国道	1	榎木町交差点	H25	30	16	-47%	●	●
5	横浜国道	15	宮前町交差点	H25	19	11	-42%	●	●
6	横浜国道	16	保土ヶ谷区川辺町1丁目 保土ヶ谷警察署前交差点～デニーズ横市道交差点付近	H25	18	11	-39%	●	●
7	横浜国道	16	阪東橋交差点	H25	30	22	-27%	●	●
8	横浜国道	246	切通し	H25	52	31	-40%	●	●
9	横浜国道	246	妻田伝田交差点	H25	27	17	-37%	●	●
10	横浜国道	246	厚木市立病院前交差点	H25	31	17	-45%	●	●
11	横浜国道	1	尻手2丁目交差点	H23	17	12	-29%	●	●
12	横浜国道	1	泉町西側隣接交差点(松本町2丁目交差点)	H23	18	13	-28%	●	●
13	横浜国道	1	茅ヶ崎市小和田2丁目11-48～小和田2丁目1-55	H23	25	18	-28%	●	●
14	横浜国道	1	二ツ谷交差点	H23	22	13	-41%	●	●
15	横浜国道	1	入江町交差点	H24	35	22	-37%	●	●
16	横浜国道	1	茅ヶ崎市茅ヶ崎新栄町交差点～茅ヶ崎警察署前交差点	H24	26	11	-58%	●	●
17	横浜国道	15	鶴見会館前交差点	H24	16	5	-69%	●	●
18	横浜国道	16	下白根西側隣接交差点	H24	20	8	-60%	●	●
19	横浜国道	16	姫ノ島公園前交差点	H24	25	13	-48%	●	●
20	横浜国道	16	泥亀2丁目交差点	H24	18	10	-44%	●	●
21	横浜国道	16	東富岡交差点	H24	18	9	-50%	●	●
22	横浜国道	16	吉田中学校前交差点	H24	21	13	-38%	●	●
23	横浜国道	246	新石川交差点	H22以前	35	3	-91%	●	●
24	横浜国道	246	江田駅東交差点～江田駅前交差点	H22以前	45	12	-73%	●	●
25	横浜国道	246	江田駅前交差点～青葉区荏田西1丁目	H22以前	50	14	-72%	●	●
26	横浜国道	246	水引交差点	H24	21	8	-62%	●	●
27	横浜国道	246	若松町交差点～堀西入口交差点	H24	24	12	-50%	●	●
28	横浜国道	246	伊勢原市大住台 谷戸岡公園前～トステムショールーム前付近	H24	17	13	-24%	●	●
29	相武国道	16	中和田交差点	H23	33	23	-30%	●	●
30	相武国道	16	相模大野駅南口入口(交)	H23	29	17	-41%	●	●

2. 事故ゼロプラン

参考

■事故データで抽出した対策完了区間（59区間） 2/2

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度	CHECK-1				CHECK-2
					死傷事故件数		削減率		
					対策前	対策後	削減率	2割以上削減	
31	神奈川県	26	横須賀市佐野町3丁目	H25	25	13	-48%	●	●
32	神奈川県	27	三浦高校前交差点	H24	19	15	-21%	●	●
33	神奈川県	30	東町交差点	H24	20	9	-55%	●	●
34	神奈川県	32	手広交差点	H23	23	14	-39%	●	●
35	神奈川県	43	東町郵便局前交差点	H23	21	5	-76%	●	●
36	神奈川県	44	変電所前交差点	H22以前	20	4	-80%	●	●
37	神奈川県	50	大和山下鶴間	H24	26	14	-46%	●	●
38	神奈川県	50	相武台団地入口	H24	20	14	-30%	●	●
39	神奈川県	134	久里浜交差点	H22以前	31	5	-84%	●	●
40	神奈川県	134	大津グランド前交差点	H22以前	20	6	-70%	●	●
41	神奈川県	134	唐ヶ原交差点	H23	25	7	-72%	●	●
42	神奈川県	134	鎌倉市七里が浜1丁目	H24	46	24	-48%	●	●
43	神奈川県	134	横須賀市池田町5丁目	H25	16	6	-63%	●	●
44	神奈川県	208	桜ヶ丘入口交差点	H25	19	5	-74%	●	●
45	神奈川県	301	大船駅東口交通広場前交差点	H23	23	3	-87%	●	●
46	神奈川県	304	古館橋交差点	H22以前	20	8	-60%	●	●
47	神奈川県	467	藤沢橋交差点	H23	25	13	-48%	●	●
48	神奈川県	467	郵便局前交差点	H23	30	7	-77%	●	●
49	神奈川県	720	飯田岡入口交差点	H23	16	8	-50%	●	●
50	横浜市	1	戸塚郵便局前	H23	23	2	-91%	●	●
51	横浜市	2	港北区綱島東2丁目交差点	H23	17	6	-65%	●	●
52	横浜市	2	北綱島	H23	24	11	-54%	●	●
53	横浜市	2	樽町	H23	23	5	-78%	●	●
54	横浜市	21	公田	H23	24	15	-38%	●	●
55	横浜市	83	楠橋入口	H23	21	16	-24%	●	●
56	横浜市	83	霜下橋入口	H23	19	9	-53%	●	●
57	川崎市	9	梅林交差点	H24	19	11	-42%	●	●
58	川崎市	101	川崎病院入口交差点	H23	20	5	-75%	●	●
59	川崎市	409	幸町交番前～幸町3-547	H24	21	4	-81%	●	●

2. 事故ゼロプラン

参考

これまでの対策完了区間＜事故データ以外による抽出＞

- 事故データ以外による抽出では、これまで288区間が対策完了区間となっている。

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
1	横浜国道	1	大磯町国府新宿(変電所入口交差点付近)	H27
2	横浜国道	1	茅ヶ崎市十間坂 西野酒店前～セブンイレブン茅ヶ崎十間坂前付近	H25
3	横浜国道	1	茅ヶ崎町下町屋・鳥井戸橋交差点～横浜トヨベツ付近	H27
4	横浜国道	1	大磯町国府本郷	H26
5	横浜国道	1	川崎市幸区神明町1丁目:パウかわさき～さいわい緑道付近(単路)	H28
6	横浜国道	1	中郡大磯町大磯217-17((仮)諸橋ビル前交差点付近)	H30
7	横浜国道	1	小田原市風祭 小田箱分岐～中華料理屋前付近	H26
8	横浜国道	1	小田原市入生田 井島商店横市道取付部～地球博物館前交差点	H27
9	横浜国道	1	横浜市戸塚区影取町:影取町交差点～東俣野交差点付近(単路)	H29
10	横浜国道	1	中郡二宮町山西451(押切橋交差点)	H27
11	横浜国道	1	中郡大磯町国府本郷546(下り線大磯西インターチェンジ)	H28
12	横浜国道	1	中郡大磯町西小磯425(城山公園前交差点)	H27
13	横浜国道	1	国道134号合流部:中郡大磯町大磯2095-5	H30
14	横浜国道	1	産業道路入口交差点	H26
15	横浜国道	1	新栄町交差点	H26
16	横浜国道	1	三ツ沢中町交差点	H24
17	横浜国道	1	桐畑交差点	H24
18	横浜国道	1	崖谷交差点	H27
19	横浜国道	1	下末吉交差点	H24
20	横浜国道	1	川崎市幸区都町79-1(都町交差点)	H28
21	横浜国道	1	(仮)遠藤町隣接交差点:川崎市幸区遠藤町2	H24
22	横浜国道	1	検察庁前交差点	H27
23	横浜国道	1	宮の前交差点	H25
24	横浜国道	1	城南交差点	H26
25	横浜国道	1	戸部警察署前交差点	H26
26	横浜国道	1	横浜市神奈川区広台太田町4-25(広太田交差点)	H29
27	横浜国道	1	親木橋交差点	H26
28	横浜国道	15	子安ランプ入口交差点:横浜市神奈川区子安通3丁目343	H27
29	横浜国道	15	鶴見中央3交差点:横浜市鶴見区鶴見中央3丁目13	H27
30	横浜国道	15	出田町入口交差点	H28
31	横浜国道	15	宮本町交差点	H29
32	横浜国道	15	富前町南側隣接交差点	H25
33	横浜国道	16	横浜市旭区上川井町884～横浜市旭区上川井町1964(上川井IC下り入口)	H29
34	横浜国道	16	横須賀市追浜町2丁目 良心寺入口交差点～若葉花園前交差点	H25
35	横浜国道	16	保土ヶ谷区西谷町 新幹線高架下付近～セブンイレブン付近T字交差点	H23
36	横浜国道	16	横浜市保土ヶ谷区川辺町8～横浜市保土ヶ谷区川辺町34-12	H29
37	横浜国道	16	旭区今宿東町 今宿交番前交差点付近～今宿西町交差点	H27
38	横浜国道	16	旭区今宿西町 デニーズ今宿西店前～ジョリーバス今宿店前付近	H24
39	横浜国道	16	金沢区富岡東5丁目 サザンハイツ前付近～フコパレス富岡前付近	H27
40	横浜国道	16	聖天橋交差点	H25
41	横浜国道	16	磯子区森2丁目交差点	H25
42	横浜国道	16	磯子区磯子3丁目 磯子駅入口交差点	H27
43	横浜国道	16	片吹交差点	H26
44	横浜国道	16	横浜市金沢区能見台東16(能見台駅前交差点)	H30
45	横浜国道	16	富岡駅入口交差点	H25
46	横浜国道	16	横浜市金沢区富岡東6丁目31-18(金沢総合高校入口交差点)	H28
47	横浜国道	16	富岡町交差点	H25
48	横浜国道	16	杉田交差点	H26
49	横浜国道	16	今宿西町交差点:横浜市旭区今宿西町1933	H29
50	横浜国道	16	築池交差点	H27

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
51	横浜国道	16	川井本町交差点	H27
52	横浜国道	16	釜小学校入口交差点	H29
53	横浜国道	16	保土ヶ谷警察署前交差点:横浜市保土ヶ谷区川辺町2-16	H29
54	横浜国道	16	和田町2丁目交差点:横浜市保土ヶ谷区和田2丁目2	H29
55	横浜国道	16	根岸橋交差点(西側)	H24
56	横浜国道	16	駿河橋東側隣接交差点	H26
57	横浜国道	16	中郵便局北交差点	H27
58	横浜国道	16	羽衣町3丁目交差点	H24
59	横浜国道	16	羽衣町1丁目交差点	H24
60	横浜国道	16	桜木町2丁目交差点	H25
61	横浜国道	16	紅葉坂交差点:横浜市中区桜木町3丁目13	H28
62	横浜国道	16	上星川2交差点:横浜市保土ヶ谷区上星川2丁目8	H26
63	横浜国道	16	東川島町交差点	H26
64	横浜国道	16	横須賀市長浦町2丁目79(安針塚駅入口交差点)	H28
65	横浜国道	16	市営プール入口交差点	H30
66	横浜国道	16	田浦郵便局付近	H28
67	横浜国道	16	金沢警察署前交差点	H24
68	横浜国道	16	上川井IC	H26
69	横浜国道	16	田浦駅入口交差点:横須賀市田浦町1丁目7	H28
70	横浜国道	16	青砥坂交差点	H26
71	横浜国道	16	南浅間交番前交差点	H29
72	横浜国道	246	座間市西栗原2丁目12～座間市西栗原2丁目14-1	H29
73	横浜国道	246	海老名市上今泉1丁目2-1-3～海老名市上今泉2丁目1-4-4	H29
74	横浜国道	246	厚木市金田1266～厚木市金田1435-1(新相模大橋手前単路部)	H28
75	横浜国道	246	大和市上草柳～大和市上草柳588(上草柳交差点下り流入部)	H29
76	横浜国道	246	伊勢原市坪ノ内 串橋交差点～桜坂交差点	H25
77	横浜国道	246	秦野市平沢 共石オートガス前付近～ゼネラル石油前付近	H24
78	横浜国道	246	秦野市平沢522-13 ～秦野市平沢250-1(堀川入口交差点隣接単路)	H29
79	横浜国道	246	伊勢原市坪ノ内832～伊勢原市善波481	H29
80	横浜国道	246	中津川橋付近	H28
81	横浜国道	246	新町交差点	H26
82	横浜国道	246	桜坂交差点	H24
83	横浜国道	246	愛甲宮前交差点	H27
84	横浜国道	246	沖田交差点	H26
85	横浜国道	246	森の里入口交差点	H27
86	横浜国道	246	金田交差点	H28
87	横浜国道	246	妻田向市場交差点	H25
88	横浜国道	246	厚木市妻田東2-25-16(妻田交差点)	H30
89	横浜国道	246	西原交差点	H28
90	横浜国道	246	大和橋交差点:大和市下鶴間2591	H29
91	横浜国道	246	片町交差点	H27
92	横浜国道	246	横浜市青葉区荏田町1291(新荏田岡地入口交差点)	H30
93	横浜国道	246	(仮)日本通前交差点:横浜市青葉区荏田町311-3	H29
94	横浜国道	246	津田山隣接交差点	H24
95	横浜国道	246	清水橋交差点	H27
96	横浜国道	409	川崎市川崎区江川1丁目4(江川1丁目交差点)	H30
97	相武国道	16	(仮)橋本駅南入口(交)北側	H27
98	相武国道	16	相模原市大野台2(単)	H28
99	相武国道	16	元橋本町(単)	H28
100	相武国道	16	(仮)相模原市中央小入口(交)東側(単)	H28

2. 事故ゼロプラン

参考

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
101	相武国道	16	(仮)中央中学校入口(交)西側(単)	H27
102	相武国道	16	高根一丁目(交)北側(単)	H25
103	相武国道	16	相模原市高根1(単)	H25
104	相武国道	16	(仮)相模原市富士見ブックオフ前(単)	H29
105	相武国道	16	相模原市大野台1(単)	H28
106	相武国道	16	相模原市清新4(単)	H28
107	相武国道	16	(仮)相模原市相模原警察前バス停(単)	H27
108	相武国道	16	(仮)相模原市交通安全協会前(単)	H27
109	相武国道	16	(仮)相模原市清新小学校前(単)	H28
110	相武国道	16	相模原市清新3(単)	H27
111	相武国道	16	(仮)相模原市共和三丁目(交)東側(単)	H28
112	相武国道	16	(仮)相模原市矢部駅入口(交)東側(単)	H29
113	相武国道	16	(仮)相模原市富士見三丁目歩道橋(単)	H29
114	相武国道	16	(仮)相模原署前(交)東側(単)	H27
115	相武国道	16	(仮)相模原市富士見ボルボ前(単)	H28
116	相武国道	16	相模原市由野台2(単)	H28
117	相武国道	16	(仮)相模原市矢部共同墓地前(単)	H28
118	相武国道	16	(仮)相模原市ハーハイフ(単)	H28
119	相武国道	16	(仮)相模原市由野台一丁目(交)西側(単)	H28
120	相武国道	16	(仮)淵野辺(交)北	H28
121	相武国道	16	高根一丁目(交)南側(単)	H25
122	相武国道	16	(仮)淵野辺キャンプ入口(交)西側(単)	H25
123	相武国道	16	相模原市中央2(単)	H28
124	相武国道	16	(仮)橋本東急ストア前	H26
125	相武国道	16	(仮)コジマNEW橋本前	H26
126	相武国道	16	(仮)橋本陸橋下踏切	H26
127	相武国道	16	エモンス前交差点	H30
128	相武国道	16	(仮)橋本陸橋下踏切	H26
129	相武国道	16	清新交差点	H27
130	相武国道	16	南橋本一丁目交差点	H28
131	相武国道	16	大野台郵便局前(交)	H23
132	相武国道	16	共和四丁目交差点	H26
133	相武国道	16	高根一丁目交差点	H26
134	相武国道	16	淵野辺交差点	H28
135	相武国道	16	鹿沼台(交)	H29
136	相武国道	16	(仮)鹿沼台北交差点	H29
137	相武国道	16	(仮)相模原市富士見ブックオフ西側交差点	H29
138	相武国道	16	矢部駅入口交差点	H29
139	相武国道	16	(仮)矢部駅入口交差点南	H28
140	相武国道	16	(仮)相模原市富士見ボルボ西側交差点	H28
141	相武国道	16	(仮)相模原市富士見小学校北側交差点	H28
142	相武国道	16	(仮)中央中学校入口交差点	H28
143	相武国道	16	中央中学校入口交差点	H28
144	相武国道	16	(仮)相模原署東交差点	H27
145	相武国道	16	(仮)相模原市富士見交安協会東側交差点	H27
146	相武国道	16	(仮)相模原署西交差点	H27
147	相武国道	16	相模原警察署前交差点	H29
148	相武国道	16	つきみ野入口交差点	H25
149	相武国道	16	大野交番前交差点	H29
150	相武国道	16	橋本駅南入口交差点	H28

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
151	相武国道	16	元橋本交差点	H28
152	相武国道	16	(仮)大野台2北交差点	H28
153	相武国道	16	(仮)橋本陸橋南側道分岐交差点	H27
154	相武国道	20	住宅前バス停から奥の沢橋まで	H25
155	相武国道	20	守屋自動車	H28
156	相武国道	20	相模原市緑区与瀬本町47番地～緑区与瀬836番地	H28
157	相武国道	20	相模原市緑区小原(単)	H27
158	相武国道	20	相模原市緑区小淵(単)(藤野中入口)	H29
159	相武国道	20	相模原市緑区小淵(単)(吉野棧道橋)	H29
160	相武国道	20	相模原市緑区小原(単)	H27
161	神奈川県	1	箱根宮ノ下(宮ノ下交番前)	H30
162	神奈川県	21	鎌倉市小町	H23
163	神奈川県	21	鎌倉市御成町4-13～鎌倉市御成町3-8	H25
164	神奈川県	22	用田交差点	H28
165	神奈川県	22	海老名市門沢橋1-5-14(東河内交差点)	H27
166	神奈川県	24	横須賀市船越三丁目34～横須賀市船越三丁目24-1	H26
167	神奈川県	26	三浦市天神町5-20	H26
168	神奈川県	26	横須賀市佐野町四丁目52～横須賀市佐野町六丁目1	H25
169	神奈川県	26	上町1丁目交番前～市立児童図書館前まで	H28
170	神奈川県	27	三浦郡葉山町一色626 葉山郵便局前	H27
171	神奈川県	27	横須賀市公郷町2丁目	H25
172	神奈川県	40	綾瀬市大上4-3-18	H27
173	神奈川県	40	大和市桜森2-6-16～大和市桜森1-3-10	H27
174	神奈川県	42	座間市座間2-2243から同新田宿1590-1	H30
175	神奈川県	42	海老名市東柏ヶ谷1-1-151-3	H27
176	神奈川県	42	座間市座間1-328-1～座間市座間1-339(座間下宿交差点)	H27
177	神奈川県	43	保険医療センター入口交差点	H26
178	神奈川県	44	平塚市構内194(構内交差点)	H28
179	神奈川県	44	伊勢原市下谷1217(下谷交差点)	H28
180	神奈川県	45	円蔵交差点付近	H26
181	神奈川県	47	高座郡寒川町一ノ宮五丁目1-8	H27
182	神奈川県	47	寒川町一之宮5-4-8(寒川浄水場前交差点)	H27
183	神奈川県	50	大和市中央林間西6-1-1	H30
184	神奈川県	51	座間市相武台1-459(相武台前駅交差点)	H27
185	神奈川県	51	座間市座間4906	H27
186	神奈川県	56	大和市下鶴間	H23
187	神奈川県	56	大和市下鶴間503-4(つきみ野交差点)	H27
188	神奈川県	61	平塚市豊原町3-19～平塚市豊原町5-21	H28
189	神奈川県	62	平塚市長持413～平塚市入野462	H27
190	神奈川県	63	田谷交差点	H24
191	神奈川県	64	愛甲郡清川村宮ヶ瀬94番5～清川村宮ヶ瀬虹の大橋手前	H29
192	神奈川県	65	厚木市山際407	H30
193	神奈川県	75	足柄下郡箱根町箱根 富士見峠バス停付近～下り方向800m	H29
194	神奈川県	129	平塚市幸町28-12	H28
195	神奈川県	129	平塚市馬入本町	H23
196	神奈川県	129	戸田交差点	H28
197	神奈川県	129	厚木市関口240-1 関口中央交差点	H29
198	神奈川県	129	厚木市山際634番地(山際バス停交差点)	H25
199	神奈川県	129	大野交差点	H24
200	神奈川県	134	大作交差点	H26

2. 事故ゼロプラン

参考

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
201	神奈川県	134	花水川橋交差点	H26
202	神奈川県	134	八間通り入口交差点	H25
203	神奈川県	134	平塚市袖が浜7 湘南海岸公園入口交差点	H27
204	神奈川県	134	茅ヶ崎市柳島1588(柳島海岸交差点)	H29
205	神奈川県	134	花水川橋	H26
206	神奈川県	134	道祖神社入口交差点	H25
207	神奈川県	134	逗子市新宿二丁目13-6~逗子市新宿二丁目4-4	H27
208	神奈川県	134	横須賀市舟倉1丁目	H25
209	神奈川県	134	横須賀市長坂1-3-2(市民病院前交差点付近)	H28
210	神奈川県	134	マホロバマインズ前	H26
211	神奈川県	138	足柄下郡箱根町仙石原1285 箱根登山バス小塚入口バス停付近	H29
212	神奈川県	205	逗子市山の根2-5-20(金沢新道踏切)	H30
213	神奈川県	205	逗子市池子二丁目5-1~逗子市池子二丁目9-2	H27
214	神奈川県	207	三浦郡葉山町堀内892番地~284番地(郵便局前交差点~清浄寺付近)	H29
215	神奈川県	208	横須賀市西浦賀1-6-9(岡タクシーのりば前交差点)	H30
216	神奈川県	255	大井町金子347(インター前交差点)	H30
217	神奈川県	255	小田原市扇町1丁目17番(寺町交差点)	H30
218	神奈川県	255	大井町上大井257(栢山入口交差点)	H27
219	神奈川県	302	鎌倉市山崎354番地~ 山崎跨線橋	H29
220	神奈川県	304	鎌倉市山崎33(三菱電機北口交差点)	H27
221	神奈川県	311	小坪入口交差点	H25
222	神奈川県	402	鎌倉市関谷1156番地~1127番地(東正院交差点付近)	H28
223	神奈川県	404	茅ヶ崎市堤2987~茅ヶ崎市堤2616	H25
224	神奈川県	407	海老名市杉久保南1-24-10	H30
225	神奈川県	412	荻野新宿交差点	H21
226	神奈川県	467	藤沢市片瀬三丁目17-28~藤沢市片瀬三丁目1-43	H25
227	神奈川県	601	厚木市金田926先(第一点津橋)~厚木市金田896番2	H25
228	神奈川県	603	厚木市船子1169~1077番地	H27
229	神奈川県	604	厚木市愛甲東1-25-2	H30
230	神奈川県	606	平塚市大原1	H28
231	神奈川県	609	平塚市山下389(高根交差点)	H27
232	神奈川県	612	秦野市鶴巻北一丁目24-7~秦野市鶴巻北一丁目1-5	H28
233	神奈川県	711	足柄下郡松田町松田惣領1196から1213まで(新松田駅入口交差点付近)	H29
234	神奈川県	715	小田原市曾比	H25
235	横浜市	6	横浜市鶴見区朝日町1丁目2(安善駅入口交差点)	H28
236	横浜市	12	横浜市港北区小机町2541(小机駅前交差点)	H28
237	横浜市	13	新橋交差点	H28
238	横浜市	13	横浜市神奈川区三ツ沢西町9-14	H30
239	横浜市	14	横浜市鶴見区鶴見中央2丁目3-1(鶴見中央交差点)	H28
240	横浜市	17	横浜市鶴見区駒岡2丁目3-25	H28
241	横浜市	18	横浜市瀬谷区瀬谷5丁目16-33~横浜市瀬谷区瀬谷5丁目32-8	H28
242	横浜市	21	横浜市栄区鍛冶ヶ谷2丁目51~横浜市栄区鍛冶ヶ谷2丁目42-16	H27
243	横浜市	21	新吉原橋交差点	H27
244	横浜市	22	泉区総合庁舎前交差点	H25
245	横浜市	22	横浜市泉区中田東2丁目1-2(百合愛児園入口交差点)	H29
246	横浜市	23	横浜市戸塚区小雀町967~横浜市戸塚区小雀町891	H30
247	横浜市	23	本郷小学校前交差点	H28
248	横浜市	40	横浜市瀬谷区瀬谷4丁目44-12~横浜市瀬谷区瀬谷4丁目37-8	H26
249	横浜市	40	横浜市瀬谷区瀬谷6丁目21-1	H28
250	横浜市	45	東方原交差点	H28

No	道路 管理者	路線 番号	区間名 (交差点名)	事業 年度
251	横浜市	80	横浜市西区中央1丁目35番地23号(西平沼交差点)	H27
252	横浜市	82	横浜市中区本牧和田33-8(本牧中学校入口交差点)	H27
253	横浜市	85	横浜市鶴見区馬場2丁目9-12~横浜市鶴見区馬場5丁目1-32	H28
254	横浜市	85	横浜市神奈川区片倉3丁目29-2(下耕地交差点)	H28
255	横浜市	133	本町4丁目交差点本町5丁目交差点	H27
256	横浜市	203	横浜市栄区笠間1丁目7~横浜市栄区笠間2丁目18-1	H28
257	横浜市	203	笠間交差点	H27
258	川崎市	2	労災病院前付近	H28
259	川崎市	2	労災病院前交差点	H28
260	川崎市	3	片平交差点	H25
261	川崎市	6	川崎市川崎区池上新町2丁目17番2(川崎臨港警察署前交差点)	H27
262	川崎市	6	川崎市川崎区昭和2-18-12(日ノ出バス停前交差点)	H28
263	川崎市	9	城下~京王稲田堤駅	H25
264	川崎市	14	矢上16~矢上4	H25
265	川崎市	14	北加瀬3-14~矢上3	H25
266	川崎市	14	北加瀬3丁目交差点	H25
267	川崎市	45	川崎市宮前区野川753番地(野川交差点)	H26
268	川崎市	45	上小田中6丁目交差点	H23
269	川崎市	124	川崎市麻生区細山1丁目1番地先(西生田小学校前交差点)	H29
270	川崎市	132	川崎市川崎区中島2丁目17番1(中島2交差点)	H27
271	川崎市	140	川崎市川崎区日進町15番1(日進町交差点)	H26
272	川崎市	409	川崎市川崎区本町2丁目2番4	H27
273	相模原市	46	相模原市中央区上溝6丁目21-6~3-3付近	H28
274	相模原市	46	中央区上溝373-11~411-1付近	H29
275	相模原市	46	南区磯部181~1390付近	H28
276	相模原市	46	上溝本町交差点	H28
277	相模原市	48	上田名交差点	H26
278	相模原市	48	向原交差点	H28
279	相模原市	48	新小倉橋東側交差点	H27
280	相模原市	51	南区相模大野5丁目27-15~29-9付近	H28
281	相模原市	57	相模原市中央区横山5丁目47番地(上溝中坂下交差点)	H29
282	相模原市	129	田名赤坂交差点	H28
283	相模原市	129	下の原交差点	H25
284	相模原市	412	相模湖公園交差点	H27
285	相模原市	412	JR相模湖駅交差点付近	H30
286	相模原市	507	中央区緑が丘1丁目11-24~25-21付近	H29
287	相模原市	507	光が丘小学校前交差点	H28
288	相模原市	508	下当麻北側交差点	H30

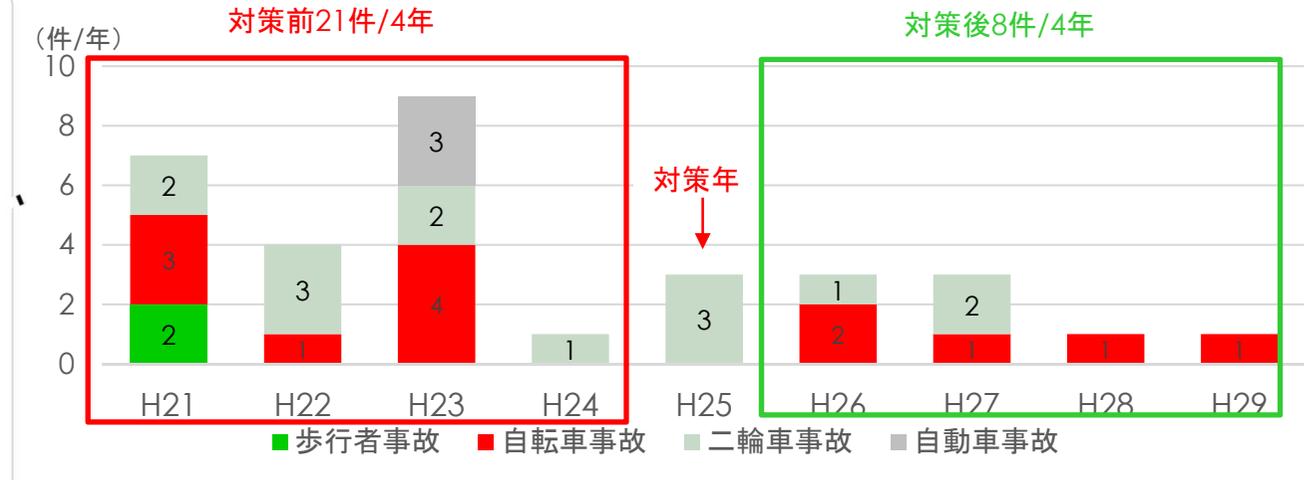
2. 事故ゼロプラン

<事故ゼロプラン2期の対策事例>

2. 事故ゼロプラン

・対策事例～自転車事故対策～「国道1号 茅ヶ崎署前～十間坂」 H25工事完了 横浜国道

- 当該区間では自転車事故が発生しており、H25に自転車通行空間を整備。
- 対策実施後、総事故は21件/4年から8件/4年に減少し、自転車事故は、8件/4年から5件/4年に減少した。
- 自転車の走行位置を明示したことにより、事故が減少。



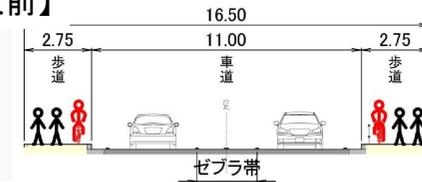
【対策前】



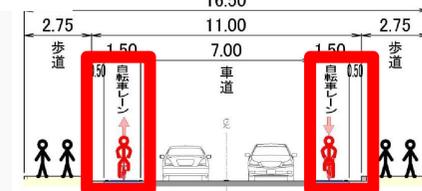
【対策後】



【対策前】



【対策後】



※ 標準断面図 単位[m]

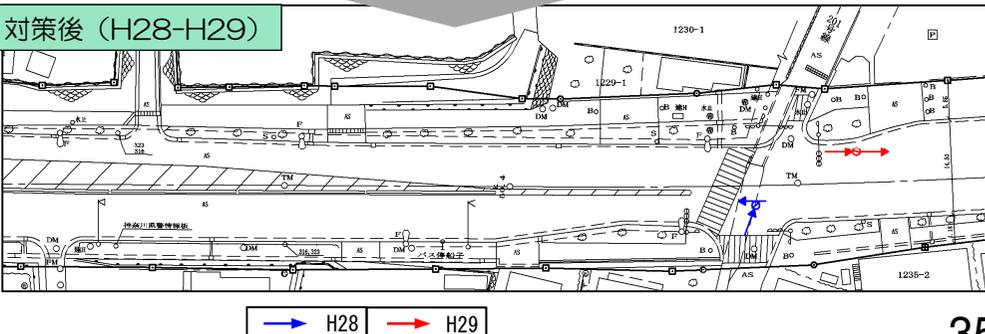
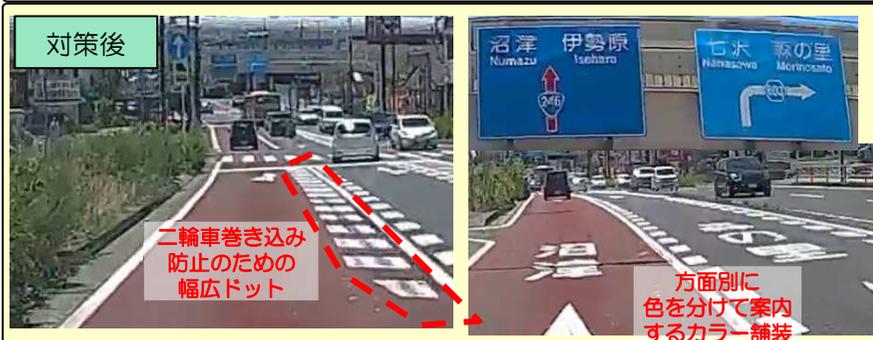
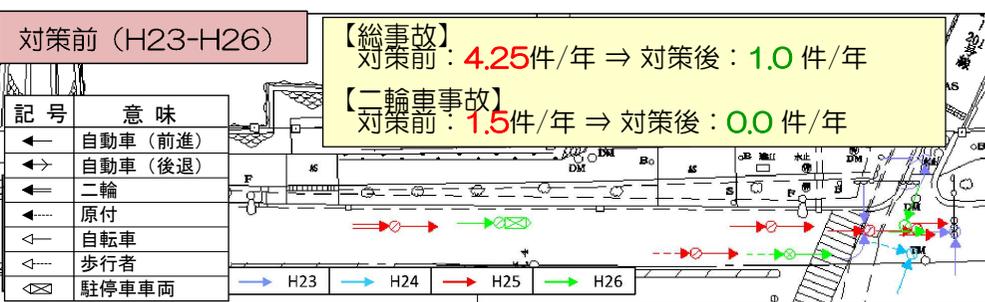
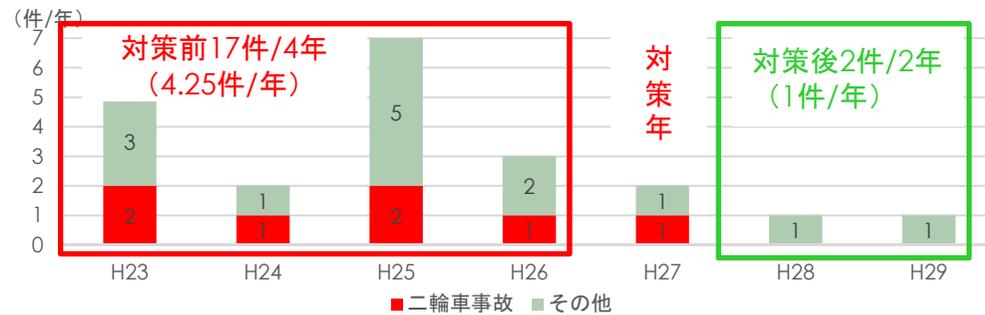
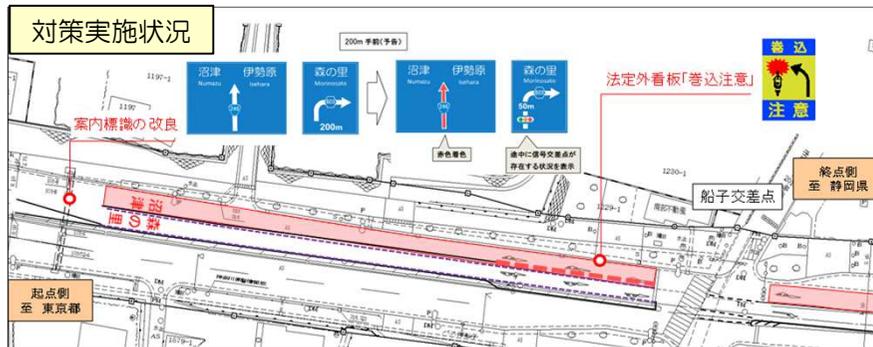
2. 事故ゼロプラン

・対策事例 二輪車事故対策 「国道246号 厚木市船子 バス停船子～森の里入口交差点」

H27工事完了

横浜国道

- 対策前に、追突事故、左折時の二輪車巻き込み事故が発生しており、H27にカラー舗装により車線別に方面案内を示す対策、幅広ドットにより二輪車巻込を防止する対策を実施。
- 事故件数が4.25件/年⇒1件/年に減少し、二輪車事故は対策後には発生していない。



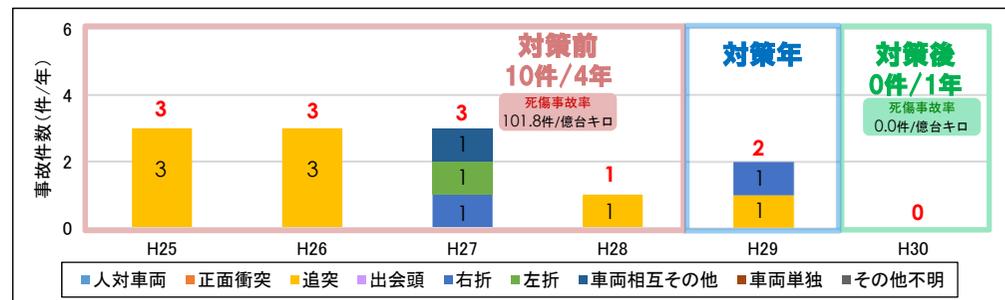
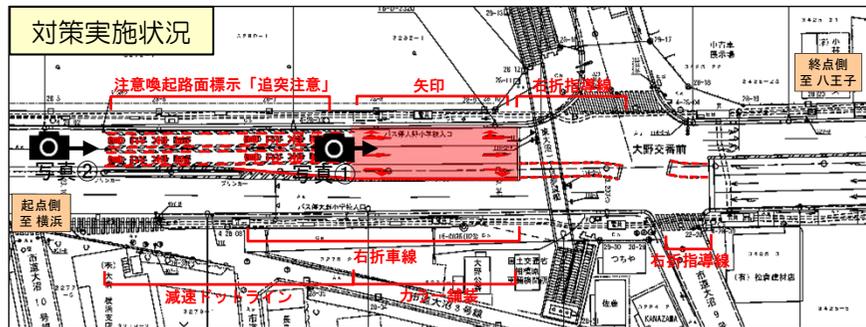
2. 事故ゼロプラン

・対策事例～追突事故対策～ 「国道16号 相模原市南区 大野交番前交差点」

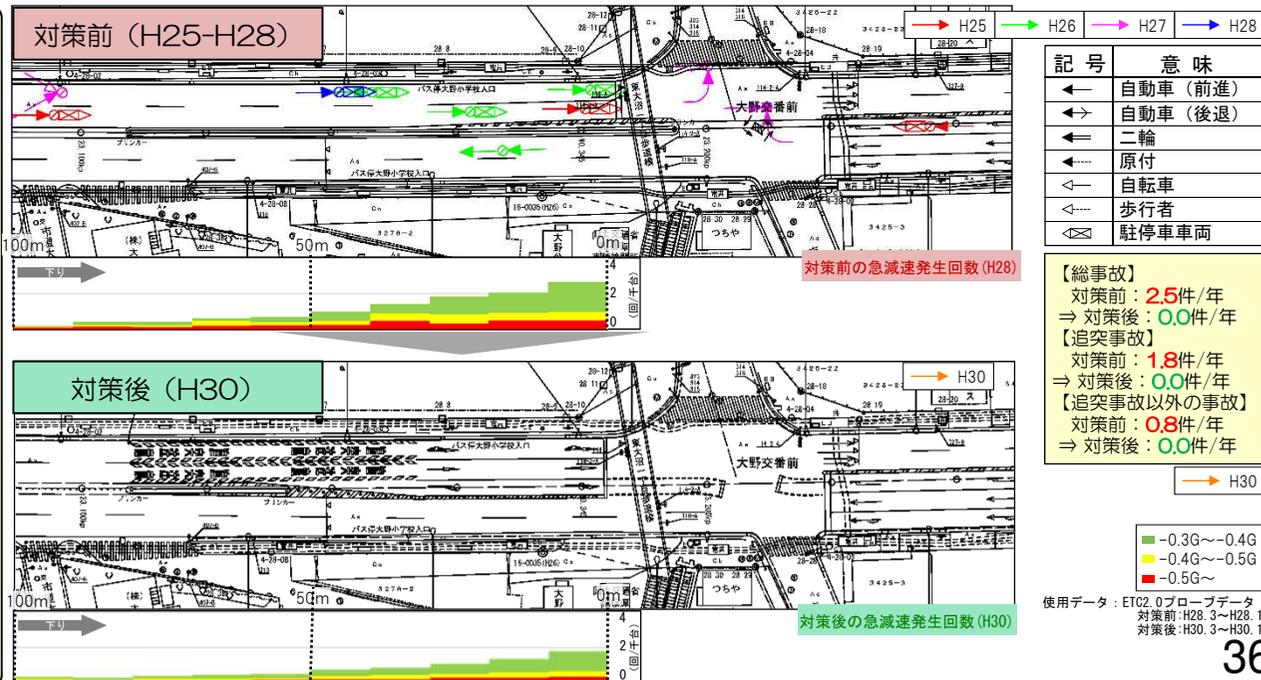
H29工事完了

相武国道

- 追突事故や人对車両等多様な事故が多発しており、H29年にカラー舗装や右折車線を設置。
- 対策実施後、総事故件数は2.5件/年から0.0件/年に減少。対策を実施した流入部で追突事故が減少。
- 一連の対策により、適正な速度環境の確保や右折交通との分離が図られたため、事故が削減。



使用データ：ITARDA事故別データ (H25～H29)、警察事故データ (H30)
 ※下記事故図の範囲内において、交差点流入部で発生した事故を読み取って集計した結果



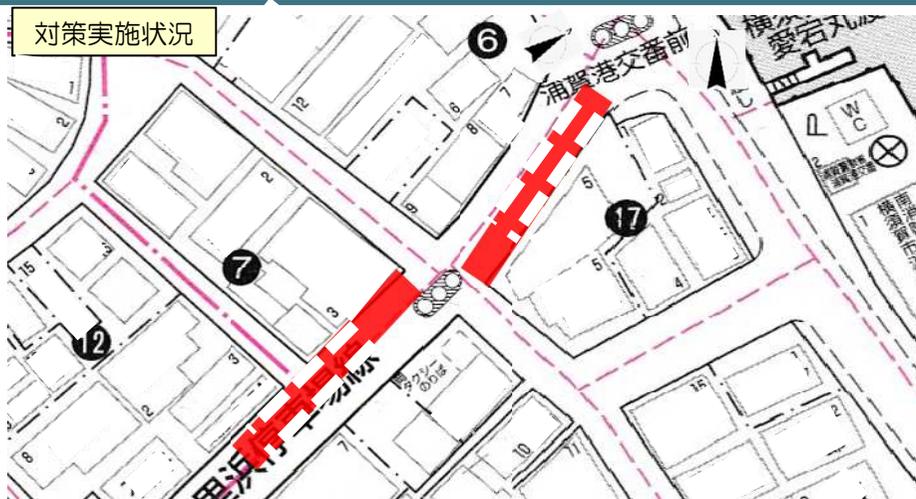
2. 事故ゼロプラン

・対策事例～交差点事故対策～「県道208号 横須賀市西浦賀 岡タクシーのりば前交差点」

H30工事完了

神奈川県

- 交差点内及びその周辺において、交通事故が多発していたことから、交差点手前のカラー舗装による交差点の明確化と減速ドット標示による速度抑制対策を実施。(H29 事故多選定、H30.7完了)
- 対策実施前、過去3年間の同区間における交通事故の発生は4件であったが、対策後(H31(R1))1件に減少した。



対策前



対策前後の交通事故発生状況



対策後



2. 事故ゼロプラン

・対策事例～右直事故対策～

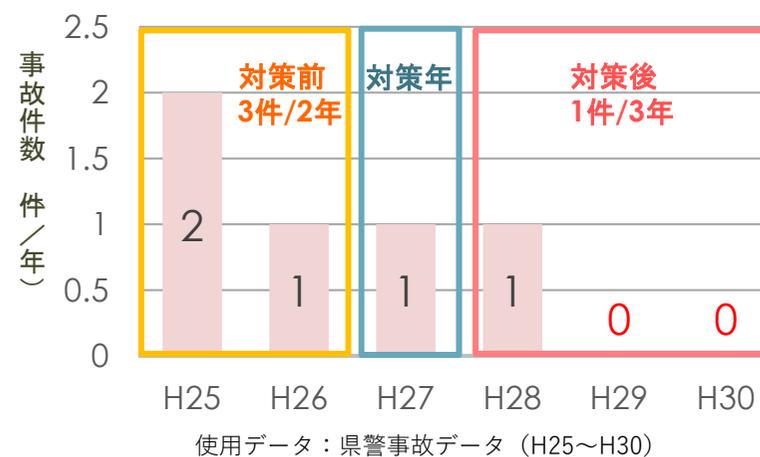
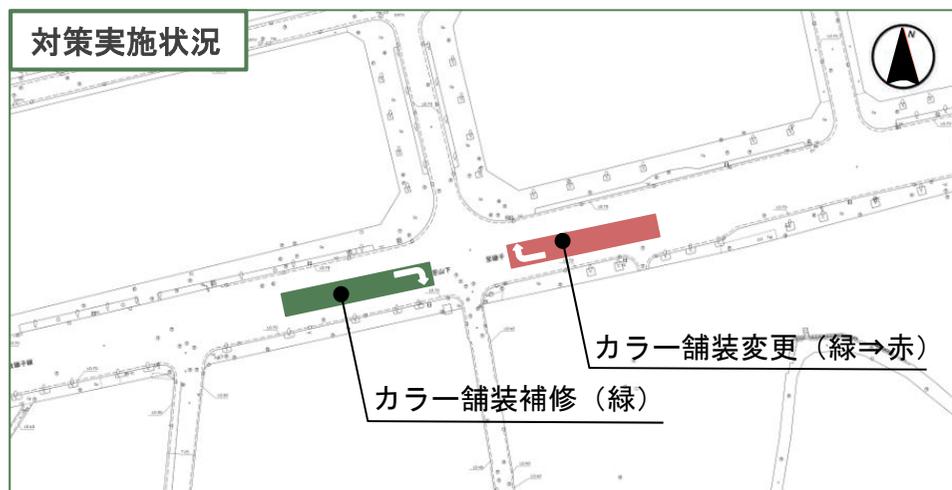
「(主)山下本牧磯子線

横浜市中区本牧中学校入口交差点」

H27工事完了

横浜市

- 右直事故が多発しており、H27に右折レーンのカラーを変更及び色が薄くなってきたため補修。
- 対策実施後、事故件数が3件/2年から1件/3年に減少。



カラー舗装補修 (緑)



カラー舗装変更 (緑⇒赤)



2. 事故ゼロプラン

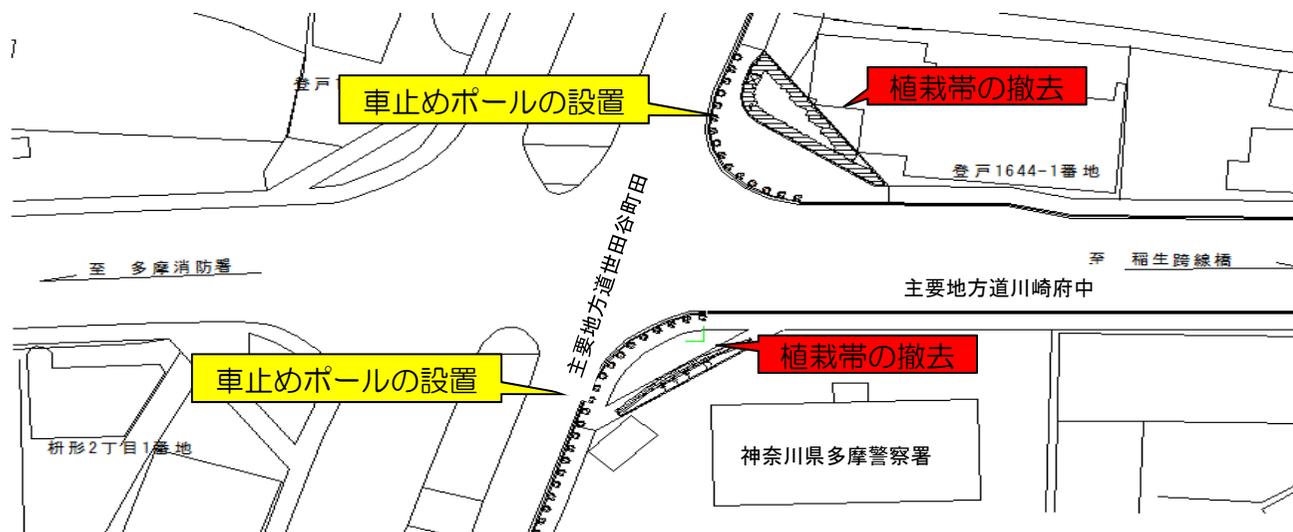
- ・ 対策事例～歩行者・自転車の巻き込み防止～ 「主要地方道川崎府中線
多摩警察署前交差点」

R1工事完了

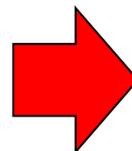
川崎市

- 歩行者・自転車の巻き込み多発の交差点。
- 植栽帯を撤去し、歩行者だまり及び車両運転者の視距を確保。
- 巻き込み部に、車止めポールを設置。
- 対策実施後、巻き込み事故件数は0件。

対策内容



現場状況



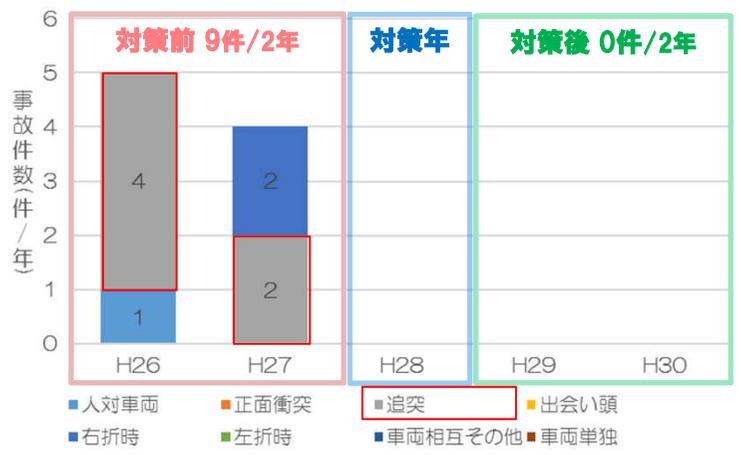
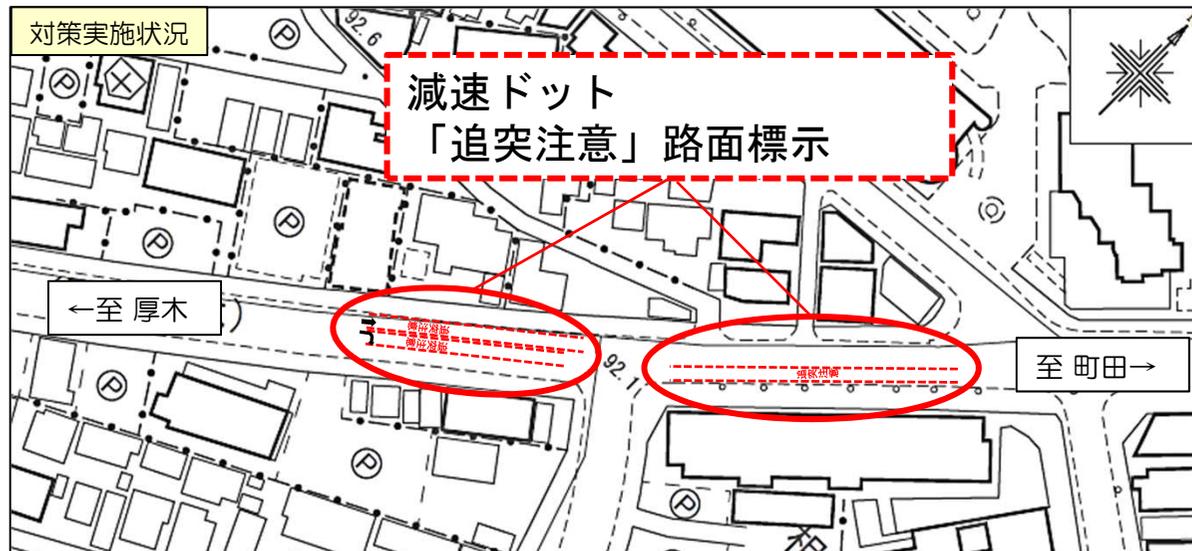
2. 事故ゼロプラン

・対策事例～追突事故対策～ 県道51号 相模大野5丁目27-15～29-9付近
(ポーノ相模大野入口交差点)

H28工事完了

相模原市

- 追突事故が多発しており、H28に減速ドット・追突注意路面標示を設置。
- 対策実施後、追突事故が6件/2年から0件/2年に激減。
- 減速ドット・追突注意路面標示の設置により、ドライバーへの注意喚起を促すことで事故が減少。



【総事故】
対策前：9件/2年
⇒対策後：0件/2年
【追突事故】
対策前：6件/2年
⇒対策後：0件/2年

使用データ：県警事故データ (H26～H30)

3. その他

<関係機関の取り組み>

自治体の取り組み

<生活道路における交通事故対策>

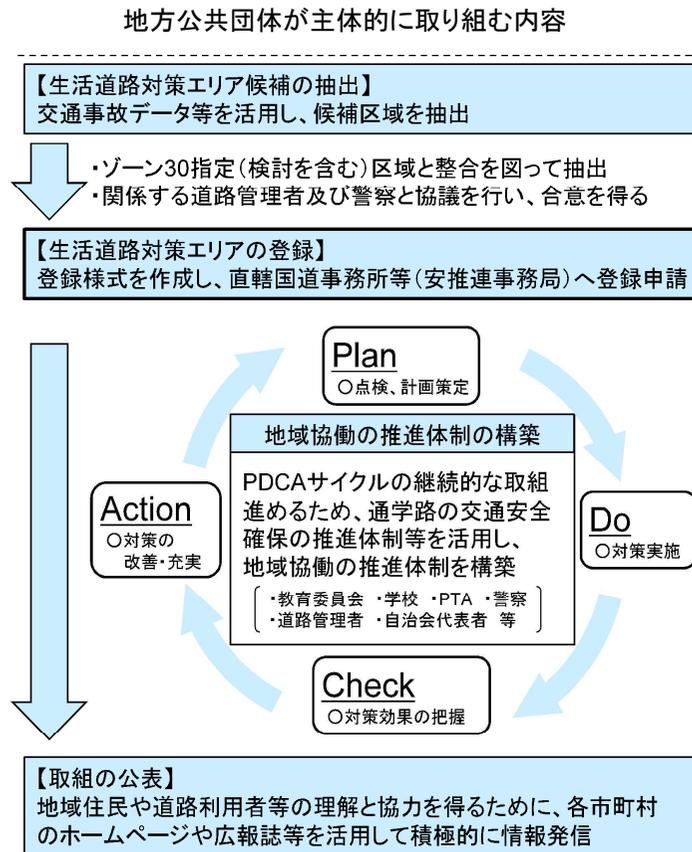
生活道路における交通事故対策＜対策エリアの概要＞

・神奈川県における生活道路対策エリアはR1.12.18時点で23エリアが登録されており、対策に取り組んでいる。

生活道路対策エリア一覧(23エリア)

No	市町村	地区名
1	横浜市	港北区大倉山三丁目地区
2	横浜市	緑区中山町地区
3	横浜市	泉区緑園地区
4	横浜市	中区花咲町3丁目(音楽通り)地区
5	横浜市	西区藤棚地区
6	横浜市	西区北軽井沢地区
7	横浜市	港北区大曾根地区
8	川崎市	多摩区菅4丁目地区
9	相模原市	橋本地区
10	相模原市	星ヶ丘地区
11	相模原市	東林地区
12	鎌倉市	御成小学校地区
13	鎌倉市	稲村ヶ崎小学校地区
14	鎌倉市	第一小学校地区
15	小田原市	鴨宮地区
16	小田原市	桜井地区
17	茅ヶ崎市	茅ヶ崎南地区
18	厚木市	戸室小学校地区
19	大和市	林間1丁目・鶴間2丁目地区
20	座間市	新羽根沢地区
21	綾瀬市	寺尾釜田地区
22	綾瀬市	寺尾西地区
23	綾瀬市	小園早川地区

「生活道路対策エリア」の取組フロー



国等による情報提供・支援内容

【メッシュデータ等の提供】
交通事故総合分析センター(ITARDA)HPで生活道路の交通事故発生状況を公開
※地域メッシュ(約500m×500m)別

【技術的支援】
・ビッグデータの分析結果の提供
・通学路ヒヤリマップとビッグデータの分析結果の重ね合わせ



＜通学路ヒヤリマップとビッグデータの分析結果の重ね合わせイメージ＞

- 通過交通が多く速度も速く危険
- 施設からの車が危険
- 車の速度が速く危険
- 小学校

一凡 例一

- [通学路ヒヤリマップ] ○:ヒヤリ箇所
- [交通事故] ○:交通事故発生地点
- [ビッグデータの分析情報] ×:急ブレーキ発生地点
- :30km/h超過割合50%以上

・可搬型ハンプの貸出し



・交通安全診断を行う有識者の斡旋

【財政的支援】
防災・安全交付金による支援

出典：国土交通省「生活道路の交通安全対策の概要」

・港北区大倉山三丁目地区では、周辺の幹線道路を避けて生活道路エリア内をスピードを出して通過する車両が多い状況にあった。そのため、国土交通省に協力いただき、ビッグデータ(ETC2.0データ)の分析を行った結果、規制速度(30km/h)超過や急ブレーキの多発が確認され、通勤・通学する方や地域のみなさまにとって危険な状況であることがわかった。

・そこで、自治会、小学校等で構成された検討会を設立し、安全対策の検討を進め、H29.10の社会実験を経て、H31.2にハンプ2箇所、狭さく2箇所の本格設置を行った。

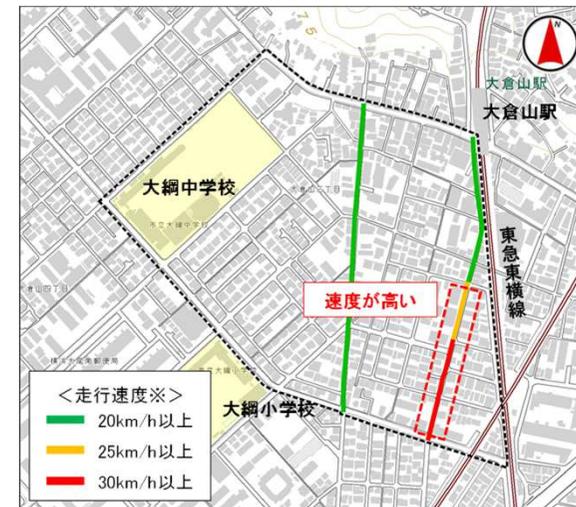
位置図



▼検討会の様子



検討会の流れ



※走行速度は85%マイル速度(85%のドライバーが走行する実勢速度)
 分析データ: ETC2.0データ ・H29/9/6~9/30

▼対策前の交通状況



スピードを出した
車両と歩行者
との錯綜

生活道路における交通事故対策＜大倉山三丁目地区の取り組み＞

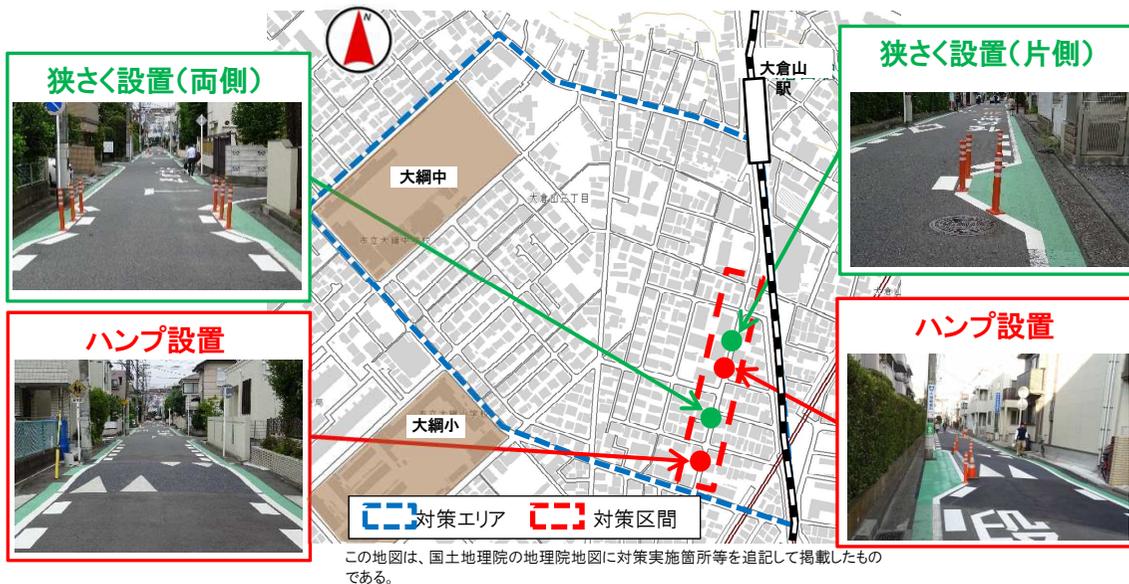
横浜市

・本格設置後、安全対策の効果を確認するため、約半年間蓄積したビッグデータ(ETC2.0データ)を分析した結果、対策した区間について、車両の走行速度が目標の30km/hを下回っていることが確認でき、速度抑制効果が持続していることがわかった。

対策内容

- ① **ハンプの設置(2箇所)**
ねらい⇒道路の路面にある段差(凸部)により、通行する車両の走行速度を低下させる。
- ② **狭さくの設定(2箇所)**
ねらい⇒道路の幅員を狭めることで、通行する車両の走行速度を低下させる。

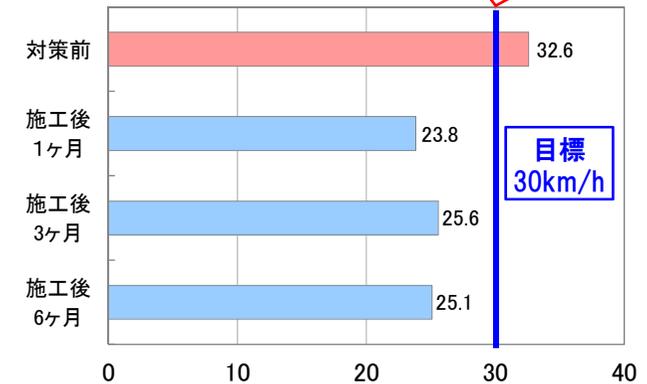
▼対策実施状況



対策効果

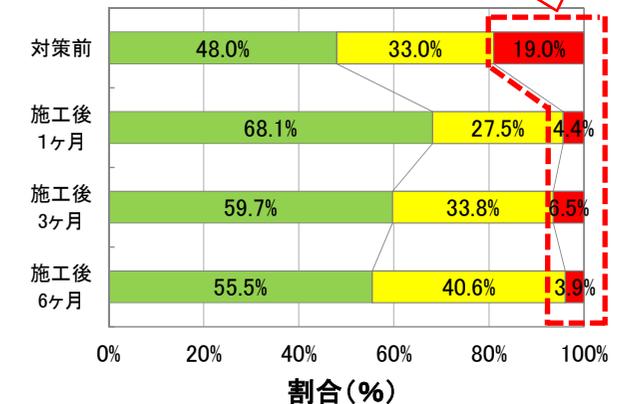
施工後の速度は、30km/hを下回っている

▼走行速度※(対策区間)



30km/h以上の車両割合が減少

▼走行速度の割合(対策区間)



※走行速度は85%タイル速度 (85%のドライバーが走行する実勢速度)

分析データ: ETC2.0データ

・対策前: H29/9/6~ 9/30、 施工後1ヶ月: H31/2/10~ 2/28、 施工後3ヶ月: H31/4/6~ 4/30、 施工後6ヶ月: R1/7/6~ 7/30

■ 20km/h未満 ■ 20km/h以上 ■ 30km/h以上

NEXCO東日本の取り組み

<高速道路の安全対策>

交通安全対策[事故対策]

第三京浜道路 玉川IC Eランプにおいて、主に雨天時の速度超過が要因と考えられる事故が多数発生しており、段階的に追加安全対策を実施。

【H29年度の対策内容】

大型矢印標識の追加**実施済**

大型矢印板

※高欄部に貼付

◇速度抑制対策



【H30年度以降の対策内容】

薄層舗装・減速レーンマークの施工(H30.12**実施済**)



【H31年度の対策内容】

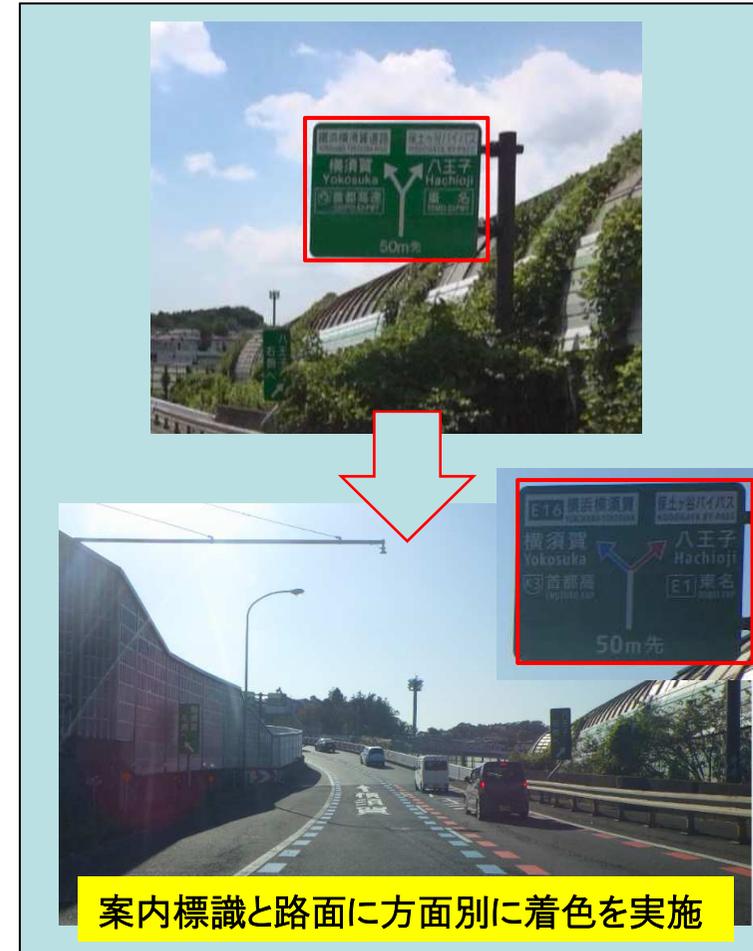
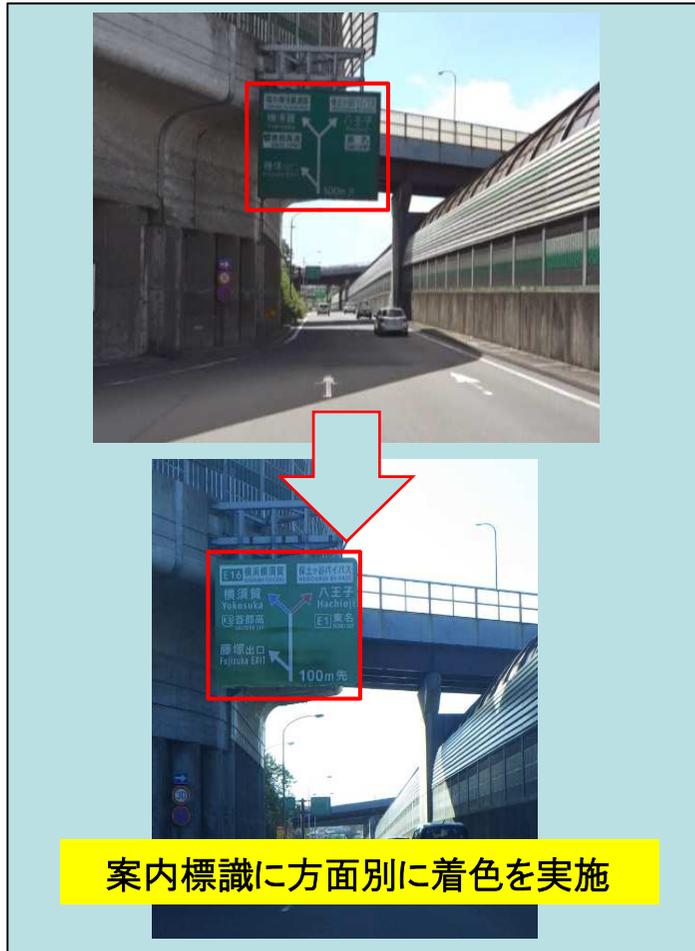
注意喚起標識の設置
実施済



対策完了後は事故件数が大幅に減少

交通安全対策[事故対策]

横浜新道 新保土ヶ谷IC Dランプ分岐部において、上り坂の先に横須賀・八王子方面の分岐があるため急ハンドル操作による事故が発生していたため、案内標識に方面別に着色し分岐直前での進路変更防止対策を実施。



交通安全対策[逆走対策]

○H28 管内全線IC・PAの逆走対策を実施済み

○H29-H32 料金所前後の開口部閉塞強化及びさらなる逆走対策の追加実施

料金所前後の開口部閉鎖
実施済



インター出口側に進入
禁止看板設置実施済



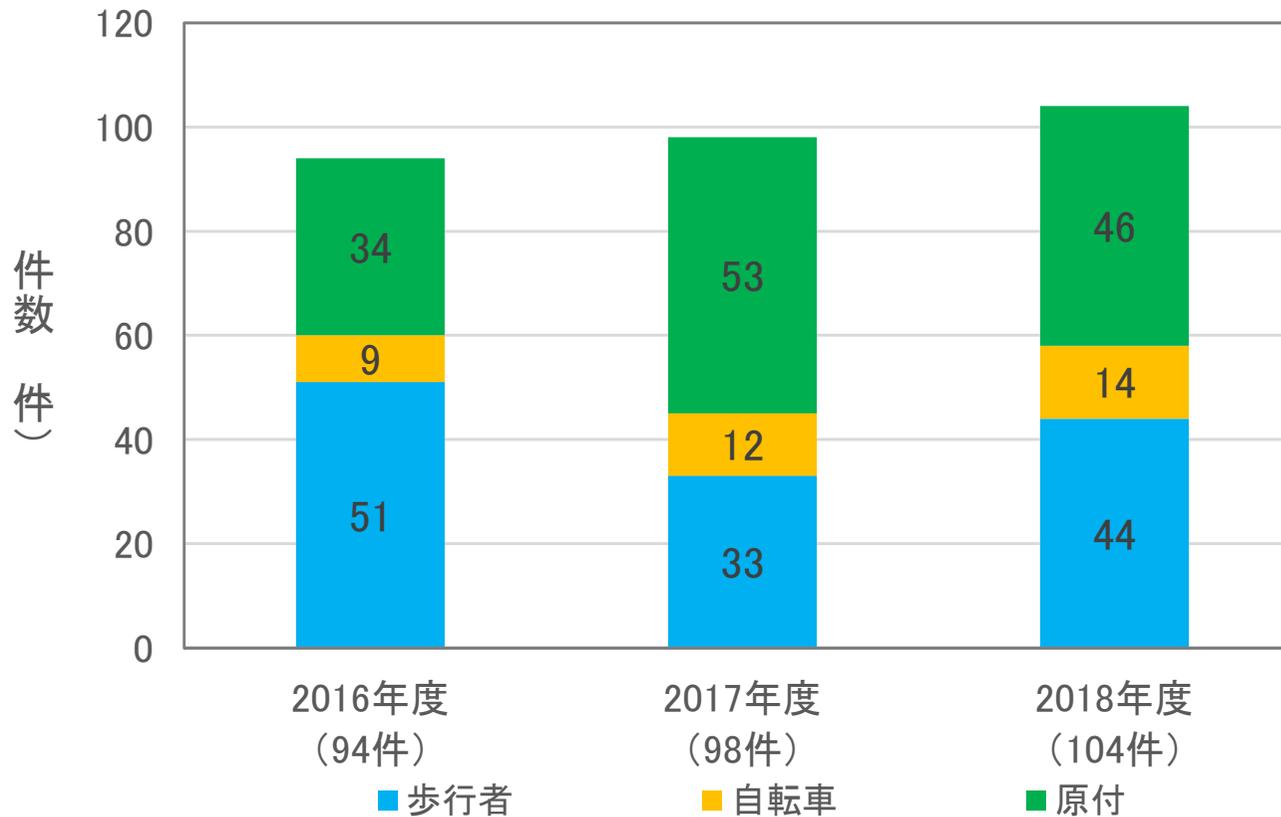
首都高速道路の取り組み

<歩行者等立入・逆走対策>

神奈川管理局における歩行者等立入状況と立入防止対策の取組み状況

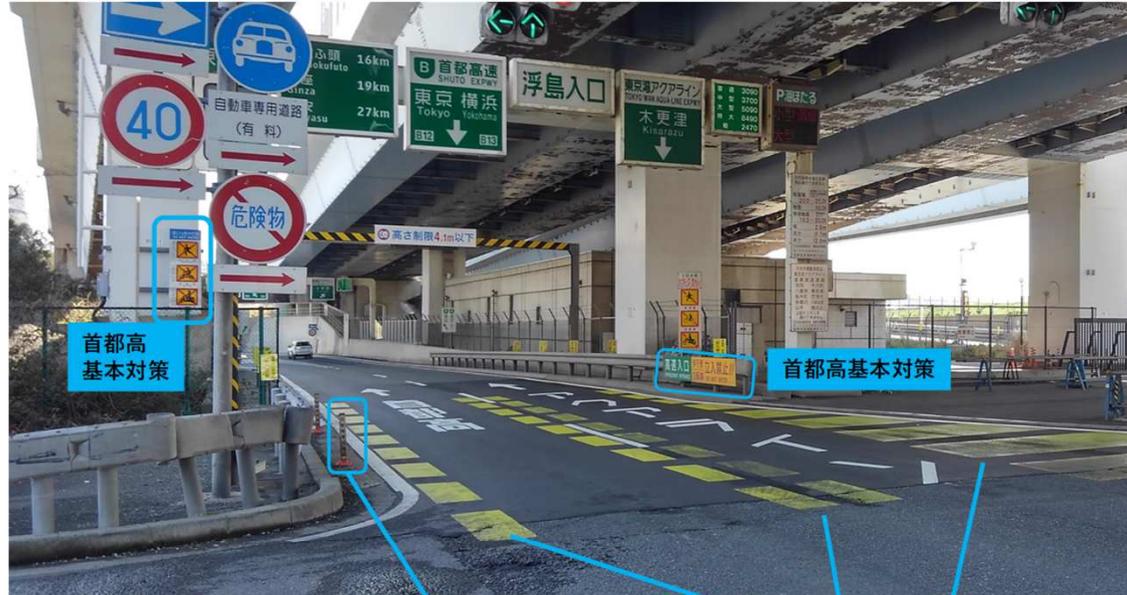
- ・ 2018年度の首都高速道路における歩行者等の立入事案件数は 439件（神奈川地区は 約100件）
- ・ 2019年度上半期の神奈川地区での歩行者等の立入事案件数は 73件

神奈川地区における歩行者・自転車立入件数の推移



湾岸線（東西）浮島入口での実施状況①【歩行者・自転車対策】

- これまでに実施した対策効果により、2019年度上半期時点で歩行者・自転車の立入実績なし
- 夜間の立入が多い傾向があるため、今年度はラバーポールに発光物を追加する対策を実施



2018.10.17施工
路面着色(黄色)による注意喚起
(黄色は認知症でも認識度が高い)

【今年度対策】
発光物の追加
(夜間の立入に効果的と想定)
⇒直近3年で約6割が夜間での立入



ラバーポール



夜間での見え方

湾岸線（東西） 浮島入口での実施状況②【原付対策】

- 浮島入口での原付立入は、2019年度上半期までで既に昨年度の実績を上回る状況
- 125cc以下の小型二輪の進入が多いことから、『原付』を『125cc以下』に表記を変更予定
- 入口部だけでなく交差点の手前での対策もあわせて実施予定

【対策案】

交差点手前で直進禁止を周知する対策を実施予定



英語版と交互に設置



3. その他＜今後の予定＞

今後の予定

	開催時期	議題(案)
第19回 委員会	令和2年12月(予定)	<ol style="list-style-type: none">1. 神奈川県の実態特性2. 事故ゼロプランの取り組み<ul style="list-style-type: none">・事故ゼロプランの対策実施状況・事故ゼロプランの対策完了判定3. その他<ul style="list-style-type: none">・生活道路における交通事故対策・関係機関の取り組み・今後の予定